

令和6年度大阪大学
総合型選抜・学校推薦型選抜
学生募集要項



総合型選抜・学校推薦型選抜 を受験するみなさんへ



大阪大学総長 西尾 章治郎

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪府市民の強い願望のもと、1931年に帝国大学の一つとして創立されました。その精神的源流は江戸時代の懐徳堂と適塾に見出すことができます。この二つの学問所では、志をもった若者や町民らが一心不乱に勉学にいそしみました。この学びの意欲を大事にするという学風と、新しいことを吸収しようとする精神が大阪大学に継承されています。また、2007年に大阪外国語大学との統合を経て、人文学・社会科学系、医歯薬系、理工情報系の充実した学部に加え、世界25言語を学ぶことができる外国語学部を持つ、我が国屈指の総合大学へと発展してきました。

現在、世界は急激な変化の中にあります。とりわけ、記憶に新しい新型コロナウイルス感染症や国際紛争、難民問題やカーボンニュートラルを含む持続可能な社会への移行など、さまざまな困難や課題に直面しています。一方で、生成型AIや量子コンピューティングなど、革新的な技術の進歩は止まるところを知らず、人類はその可能性を拡大し続けています。これらの局面を未来志向で考えると、科学技術、医療、政治・経済システム、法体系、国際関係、地域コミュニティ、個人の生活や価値観など、社会のあらゆる面で、これまで常識とされてきたことを見直し、変革に導く好機とも捉えることができます。大阪大学は、文系・理系の枠組みにとらわれない教育・研究を進め、かつ、産業界や地域社会等との連携を通じて、社会が抱える諸課題の解決や生きがいを育む社会の創造に取り組んでいます。

社会変革が求められるこのような時代においては、「決まった正解を早く導き出すことの訓練をした人材」ではなく、「自ら課題を発見し、解決することのできる人材」が必要となります。正解があるかどうかもわからない課題に取り組む意欲、問題が発生している現場に出かけていく勇気、多様な人々とのネットワークを創る構想力、世界に発信するコミュニケーション能力。現在、社会から求められているのはこうした力を有する人材です。

大阪大学の総合型選抜・学校推薦型選抜では、自ら課題を発見し、解決に向けた一連の過程を主体的に経験しようとする意欲の高い人材を積極的に受け入れたいと考えています。選抜においては、従来の筆記試験の成績に加え、高等学校での学びや活動の経歴を通じて、持続的な努力と好奇心を追求する能力を総合的に評価します。大阪大学は、主体的な学びの態度と能力を身につけた人々が、自己実現に止まらず、最先端の知識を身につけ、世界で活躍できる人材として成長することを期待しています。

大阪大学キャンパスの雰囲気は「オープン」そのものです。そして、皆さんにはさまざまなチャレンジを支援する空間を精一杯活用して、充実した学生生活を送ってほしいと思います。それでは皆さん、大阪大学でお会いしましょう。

目 次

巻頭 総長挨拶

1. 大阪大学の教育理念と総合型選抜・学校推薦型選抜概要	1
2. 日程	2
3. 募集人員	3
4. 出願から第2次選考までの流れ、出願に際しての注意事項	5
5. 入学者選抜方法等	7
【文学部】総合型選抜	8
【人間科学部】総合型選抜	11
【外国語学部】総合型選抜	14
【法学部】総合型選抜	17
【経済学部】総合型選抜	20
【理学部】総合型選抜（研究奨励型）	23
【理学部】総合型選抜（挑戦型）	26
【医学部医学科】学校推薦型選抜	29
【医学部保健学科】学校推薦型選抜	31
【歯学部】学校推薦型選抜	33
【薬学部】学校推薦型選抜	35
【工学部】学校推薦型選抜	38
【基礎工学部】学校推薦型選抜	41
6. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の確認（重要）	43
7. 出願手続	47
8. Web 出願システム入力上の注意	54
9. 提出書類準備上の注意	56
10. 受験者注意事項	58
11. 受験上の配慮の事前相談	60
12. 合格者発表	61
13. 入学手続	62
14. 出願状況のお知らせ	64
15. 注意事項	64
16. 個人情報の取扱い	64

工学部、基礎工学部の分属について.....	65
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）.....	66
既修得単位の認定.....	78
障がいのある学生への支援（合理的配慮）について.....	78
奨学援助.....	78
個人用ノートパソコンについて.....	78
学寮案内.....	78
アパート・マンションの紹介.....	79
学部等所在地・配置図.....	80
学部等配置図.....	81
学部・学科等紹介冊子の請求方法.....	84
問合せ先一覧.....	85
入試情報の開示.....	86

1. 大阪大学の教育理念と総合型選抜・学校推薦型選抜概要

大阪大学の教育理念

大阪の市民社会の強い期待のもとに1931年に誕生した大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、次代の社会を支え、人類の理想の実現を図る有能な人材を生み出すことを使命と考えています。そのためには、学問の追求においては世界水準を目指すとともに、人類社会が抱える課題に絶えずまなざしを向け、その解決に取り組むという知的責任感を涵養することが大事だと考えています。

こういう観点から、大阪大学の教育は世界水準の深い専門性を極めるとともに、自由で闊達な市民的性格と批判精神を備え、社会から信頼される専門家の育成を目指しています。カリキュラムは、学部から大学院まで一貫して、深い教養と国際性が身につくように配慮されています。また、総合大学ならではの特性を生かし、多様な専門分野の相互交流を盛んにすることにより、地球環境問題に典型的にみられるような正解のない複雑な社会的課題の解決を目指し、専門知の協働をデザインする能力も身につけてもらいたいと考えています。

総合型選抜・学校推薦型選抜の基本方針

大阪大学は、21世紀のグローバル社会において活躍する人材を輩出するためには、従来の価値観や能力にとらわれない多様な資質を有する学生を受け入れることが重要であると考え、一般選抜とは異なる観点で「総合型選抜」又は「学校推薦型選抜」を全学部で実施します。

本選抜では、高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた将来のグローバルリーダーの卵である意欲的な人や、グローバル社会の下で活躍できる優秀な人材を、より多様に集積させることを目指します。具体的には、高等学校等の成績、大学入学共通テストの結果、国際バカロレア資格、TOEFL、口頭試問（面接）等を各学部のアドミッション・ポリシーに基づき組み合わせる他、必要に応じ、高等学校等での自由研究の活動、海外留学等の実績等を活用したり、志望理由書や志願者が所属する高等学校等の長が作成する志願者評価書を参考にしたりするなどして、多面的、総合的に合格者を判定します。

総合型選抜・学校推薦型選抜が期待する学生像

総合型選抜・学校推薦型選抜では、ここに述べた大阪大学の教育理念に共感し、単なる自己実現にとどまることなく、何のために学ぶのかを真剣に考え、それを実行できる学生の入学を期待しています。最先端の知を学び、自らも新たな知を生み出すとともに、それをどのように社会に活かすかという志と、その実現のためのスキルや知識も備えた人間、大阪大学が育成したいリーダー人材はこういう人なのです。

選抜においては、このような考え方を踏まえ、基礎的な学力については大学入学共通テストを利用して評価しますが、同時に高等学校での学びの質や経験をきちんと把握し、総合的に評価することにしていきます。何よりも重視したいのが、「自分の頭で考える習慣」を持っているかどうかです。正解に素早くたどり着く能力よりも、一生を通じて出会うさまざまな問題に向き合い、考え抜く力が大事だと考えています。正解のない複雑な社会的課題に対して果敢に挑戦する志を持った学生の入学を期待しています。

総合型選抜・学校推薦型選抜の種類

「総合型選抜・学校推薦型選抜」は「総合型選抜」「学校推薦型選抜」から構成されていますが、学部・学科によって出願要件、推薦要件、提出書類、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等の評価項目が異なります。詳細は、志望する学部等のページ（7～42ページ）を参照してください。

総合型選抜・学校推薦型選抜の注意事項

- (1) 学部ごとに、総合型選抜、学校推薦型選抜のどちらかを実施します。
- (2) 本学で教育を受けるために必要な基礎学力の状況を把握するため、大学入学共通テストの受験を必須とします。また、志願者の能力、意欲、適性を多面的・総合的に評価します。
- (3) 志願者の基礎学力、能力、意欲、適性によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。
- (4) 志願者1人につき、総合型選抜、学校推薦型選抜のいずれか1つ及び1つの学部・学科・専攻・コースのみ出願することができます。総合型選抜・学校推薦型選抜の複数の選抜及び複数の学部・学科・専攻・コースに出願した場合は、全ての出願を無効とし受験を認めません。
- (5) 学校推薦型選抜において、推薦人員枠を超えて推薦があった場合は、当該校より推薦のあった志願者全てを無効とし受験を認めません。
- (6) 各学部が定める第2次選考を1つでも受験しなかった場合や、各学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を1つでも受験しなかった場合は、合格者判定の対象となりません。
- (7) 「総合型選抜・学校推薦型選抜」に合格し入学を予定する者に対して、必要に応じ、本学教員が入学までに取り組むべき課題等について指導します。

2. 日程

学部	入試種別	出願期間	大学入学 共通テスト 成績請求票 提出期限	第1次 選考	第1次選考 合格者発表	第2次選考	第2次選考 合格者発表
文学部	総合型選抜	令和5年 11月1日 ～ 11月8日 17時 ※Web出願 システム 入力期間 令和5年 10月13日 10時 ～ 11月7日 17時	令和5年 12月20日 17時 ※詳細は 52～53ページ 参照		令和5年 12月8日	令和5年 12月17日	令和6年 2月13日
人間科学部	総合型選抜						
外国語学部	総合型選抜						
法学部	総合型選抜						
経済学部	総合型選抜						
理学部	総合型選抜 (研究奨励型)				令和5年 12月8日		
	総合型選抜 (挑戦型)						
医学部 医学科	学校推薦型 選抜				令和6年 2月7日	令和6年 2月10日・ 2月11日 令和6年 2月10日	
医学部 保健学科	学校推薦型 選抜						
歯学部	学校推薦型 選抜				令和5年 12月8日	令和5年 12月17日	
薬学部	学校推薦型 選抜				令和6年 2月7日	令和6年 2月10日	
工学部	学校推薦型 選抜				令和5年 12月8日	令和5年 12月17日	
基礎工学部	学校推薦型 選抜	令和6年 2月7日	令和6年 2月10日				

※学科（専攻、コース）の志望については、3～4ページの「募集人員」に示す学科（専攻、コース）のうちから1学科（専攻、コース）を選んでください。なお、第2志望として他の学科（専攻、コース）を選ぶことはできません。

※出願手続等の詳細については47ページ以降を確認してください。

3. 募集人員

学 部	学 科 等		総合型選抜		学校推薦型選抜	(参考) 一般選抜 前期日程
			令和6年度		令和6年度	令和6年度
文学部	人文学科		30			135
人間科学部	人間科学科		15			115
外国語学部	外 国 語 学 科	中国語専攻	4名程度			33
		朝鮮語専攻	2名程度			16
		モンゴル語専攻	2名程度			16
		インドネシア語専攻	2名程度			16
		フィリピン語専攻	2名程度			16
		タイ語専攻	2名程度			16
		ベトナム語専攻	2名程度			16
		ビルマ語専攻	2名程度			16
		ヒンディー語専攻	2名程度			16
		ウルドゥー語専攻	2名程度			16
		アラビア語専攻	3名程度			21
		ペルシア語専攻	2名程度			16
		トルコ語専攻	2名程度			16
		スワヒリ語専攻	2名程度			16
		ロシア語専攻	3名程度			21
		ハンガリー語専攻	2名程度			16
		デンマーク語専攻	2名程度			16
		スウェーデン語専攻	2名程度			16
		ドイツ語専攻	4名程度			27
		英語専攻	6名程度			54
		フランス語専攻	3名程度			21
イタリア語専攻	2名程度			16		
スペイン語専攻	4名程度			27		
ポルトガル語専攻	3名程度			21		
日本語専攻	3名程度			24		
法学部	法学科		17			153
	国際公共政策学科		8			72
経済学部	経済・経営学科		22			198
理学部			研究奨励	挑戦		
	数学科			5		42
	物理学科			10		66
	化学科		8			69
	生物 科学科	生物科学コース	4			26
生命理学コース		3			22	
医学部	医学科				5名程度	90
	保健 学科	看護学専攻			10	70
		放射線技術科学専攻			6	34
		検査技術科学専攻			4	36
歯学部	歯学科				5	48
薬学部	薬学科				15	65

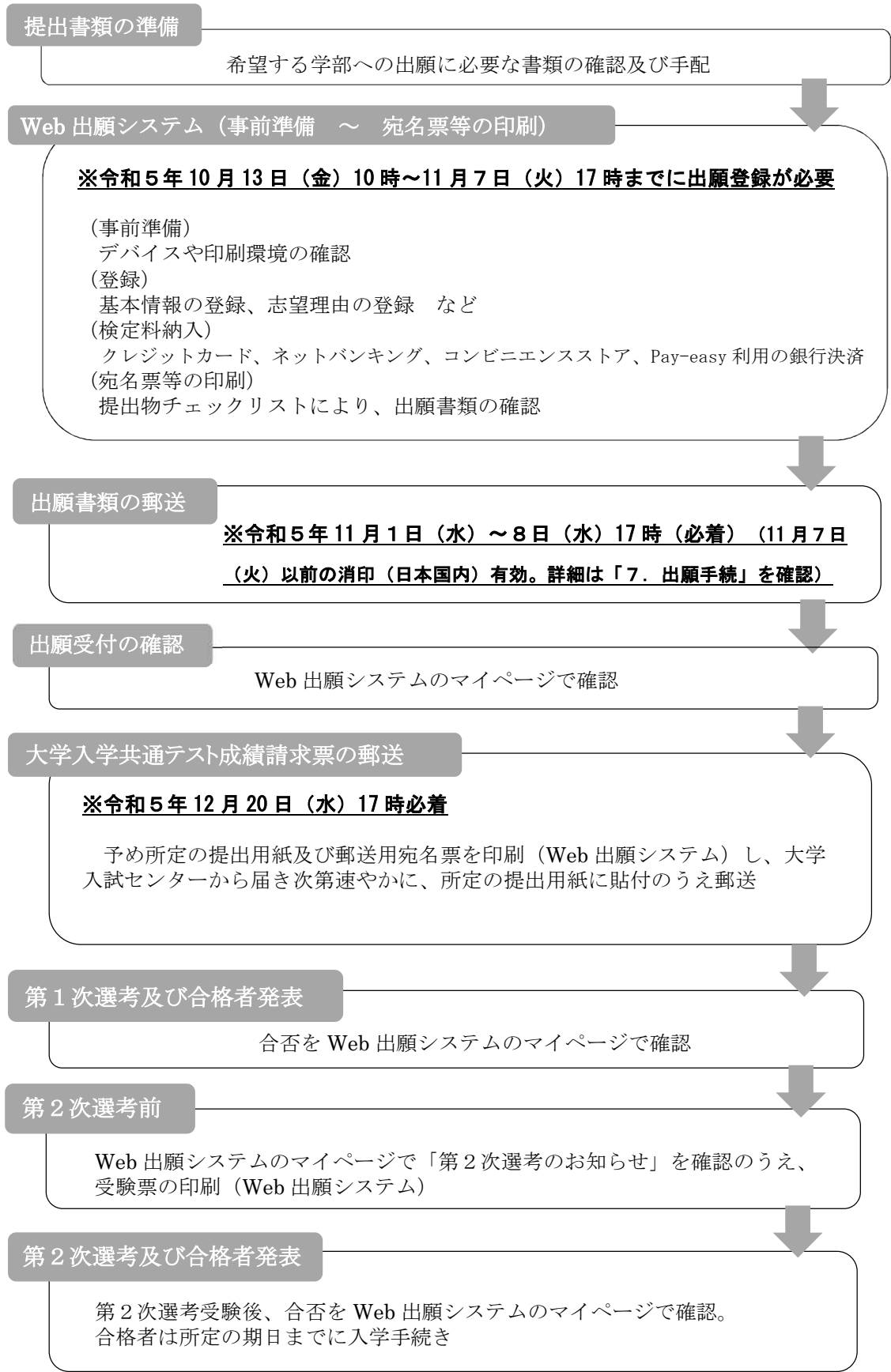
学 部	学 科 等	総合型選抜	学校推薦型選抜	(参考) 一般選抜 前期日程
		令和6年度	令和6年度	令和6年度
工学部	応用自然科学科		22	195
	応用理工学科		25	223
	電子情報工学科		17	145
	環境・エネルギー工学科		8	67
	地球総合工学科		12	106
基礎工学部	電子物理科学科		9	90
	化学応用科学科		9	75
	システム科学科		18	151
	情報科学科		9	74
合計		187	174	2,872

※総合型選抜・学校推薦型選抜では、志願者の基礎学力、能力、意欲、適性によっては、学部・学科・専攻・コース（以下「学部等」という）の合格者又は入学手続者が、学部等の募集人員に満たない場合があります。その場合、その欠員は学部等の一般選抜前期日程の募集人員に加えます。

※医学部医学科では、現在、入学定員増（95人から97人）について文部科学省に認可申請予定であるため、前期日程募集人員が変更になる可能性があります。確定次第本学Webサイトにてお知らせします。

※その他、一般選抜前期日程募集人員の詳細は、「令和6年度大阪大学入学者選抜要項」を参照してください。

4. 出願から第2次選考までの流れ、出願に際しての注意事項



◆出願に際しての注意事項

- ① 1学部1学科・専攻・コースのみ出願可能です。複数の学部学科・専攻・コースに出願した場合は、すべての出願を無効とし受験を認めません。
- ② 総合型選抜、学校推薦型選抜のいずれか1つのみ出願することができます。これらの複数の選抜に出願した場合は、すべての出願を無効とし受験を認めません。
- ③ 学校推薦型選抜において、推薦人員枠を超えて推薦があった場合は、当該校より推薦のあった志願者すべてを無効とし受験を認めません。
- ④ 本学又は他の国公立大学・学部一般選抜の「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの大学・学部との併願は特に妨げません。
- ⑤ 本学以外の国公立大学が実施する総合型選抜・学校推薦型選抜との併願可否については、次のとおりです。
 - (a) 本学「総合型選抜」へ出願する場合
 - ・本学「総合型選抜」の結果が不合格と判明している場合に限り、他の国公立大学の総合型選抜及び学校推薦型選抜へ出願できます。
 - ・他の国公立大学の総合型選抜及び学校推薦型選抜の結果が不合格と判明している場合に限り、本学「総合型選抜」へ出願できます。
 - (b) 本学「学校推薦型選抜」へ出願する場合
 - ・他の国公立大学の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は一切できません。
- ⑥ 各学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、43～46ページの確認方法により内容を必ず確認してください。
- ⑦ 各学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を1科目でも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合及び小論文・面接等の試験を1科目でも受験しなかった場合は、合格者判定の対象となりません。
- ⑧ 上記⑥及び⑦に併せ、「大学入学共通テスト成績請求票」を令和5年12月20日（水）17時必着で提出する必要があります。期限までの提出がない場合は合格者判定の対象から外れますので、注意してください。「大学入学共通テスト成績請求票」は、大学入試センターから受験票とともに送付されます。

詳細は52～53ページを確認してください。
- ⑨ 出願書類を持参した場合は受理しません。必ず郵送してください。
- ⑩ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ⑪ 提出された出願書類は、一切返却しません。
- ⑫ 出願書類に虚偽の記載をした者及びWeb出願システムに虚偽の情報を登録した者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

5. 入学者選抜方法等

総合型選抜・学校推薦型選抜では、学部学科によって出願要件、推薦要件、提出書類、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等の評価科目が異なります。

<※留意事項※ 初めに必ずお読みください>

1. 出願要件、推薦要件、提出書類、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等の詳細は8～42 ページに【各学部等】ごとに掲載しています。必ず最終ページまで内容を確認してください。
2. 提出書類の作成について
 - 総合型選抜・学校推薦型選抜受験サイトの「募集概要」ページ（下記 URL）から提出書類のページにアクセスし、所定の様式をダウンロードして使用してください。
(<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/requirement>)
 - 各学部で定める提出書類には、他学部と同じ名称のものが一部ありますが、同じ名称であっても様式はすべて学部ごとで異なります。志望学部が定める様式以外で書類を提出された場合、出願受付は認められません。十分ご注意ください。
 - 提出様式のレイアウト変更（枠の大きさの変更）はできません。
 - 提出様式に自筆で作成するよう指示がある場合は、必ず自筆で作成してください。ワープロ・パソコン等による作成で提出された場合、出願受付が認められない場合があります。
 - 志願者本人が作成する出願書類は、自らの考えや経験、これから取り組みたいことなどを志願者自身の言葉で作成してください。

【文学部】総合型選抜

《求める学生》

文学部では、哲学・歴史学・地理学・文学・芸術学・日本学など多岐にわたる教育・研究が行われています。文学部の総合型選抜では、高等学校等でそのような文学部の学問に関連する学習・調査等の諸活動に主体的に取り組んだり、高い外国語能力を身につけたりした人で、学術研究への強い意欲と見通しを持ち、学問的知見をもってグローバル社会に貢献しようとする志の高い方々を求めます。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和4年度中に取得した者及び令和5年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件

次の全てに該当する者としてします。

- (1) 高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次での特筆すべき活動を証明する書類（「7. 提出書類」の(3)に該当する書類）を提出できる者
- (2) 文学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から2
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	*1
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	*2

【注意事項】

- *1：「基礎を付した科目」から2科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
- ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
 - ③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。（「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。）
- *2：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
- ※ 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類を50点満点で採点し、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文、面接の結果を総合して行います。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト							提出書類	小論文	面接	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計				
(200)	(200)	(100)	(200)	(200)	(200)	200	100	100	100	500

※大学入学共通テストの配点合計900点満点を200点満点に換算します。

※但し、大学入学共通テストの得点の合計が満点中概ね75%以上であることを目安とします。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
小論文	9：30～11：30
面接	12：30～17：00

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 文法経講義棟	豊中市待兼山町1-5

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないよう必ず56～57ページを参照してください。なお、(3)の書類については、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に該当するものに限りです。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

- ① 調査書（1. 出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
- ② 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- ③ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいますが、令和6年1月17日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

(3) 以下の項目に該当する書類を一点以上提出してください。またこれに合わせて、Web出願システムにて「活動実績報告書」を作成して提出してください。

- ① 文学部の学びに関係する探究の成果。たとえば、哲学・倫理・地理・歴史・文学・言語・芸術にかかわる探究（研究）について、A4用紙で1枚以内にまとめた報告書およびそれを裏付ける成果物（研究レポートなど）のコピー。
- ② 卓越した活動の成果。たとえば、ボランティアやSDGsにかかわる社会活動、国際交流事業における貢献、高等学校の正課として行ったインターンシップなどの職業経験、研究会や読書会における主導的役割、プログラミングや発明などのコンクールでの実績、弁論大会やスピーチコンテスト、絵画・音楽・書道などの表現活動における実績など、アピールしたい活動について、一件につきA4用紙で1枚以内にまとめた書類およびそれを裏付ける書類などのコピー。
- ③ 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、TestDaF、GoetheZertifikat、独検、DELTA、DALF、仏検、HSK、中検など）のコピー。ただしそのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。
- ④ 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
- ⑤ 日本の大学入学共通テストに相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
- ⑥ スーパーグローバルハイスクール(SGH)またはスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されている学校において、これらに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙で1枚以内にまとめた書類（SGHアソシエイト校は対象とならない）(大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSHに関する報告書」)
- ⑦ スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワーク参加校において、当該ネットワークの参加要件に関する活動を通し、得たことを志願者がまとめた書類（大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSHに関する報告書」）
- ⑧ WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業の拠点校、共同実施校及び連携校に指定されている高等学校等で行ったWWLに関連する課題研究において得たことを、志願者がA4用紙で1枚以内にまとめた書類（大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSHに関する報告書」）

- (4) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和5年12月20日（水）17時
※詳細は52～53 ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」(3)について

高等学校等における諸活動の実績や資格・検定試験等の証明書やスコア等の代替書類として、高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）を提出すること。証明内容は、活動の内容（〇〇の大会出場のための努力のプロセス）や外国語能力（英検●級合格相当、CEFR レベル●●相当）などを詳細に記載したものとする。併せて、志願者は高等学校等における諸活動の実績や、資格・検定試験等を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果についてレポートを提出すること。レポートはA4の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【人間科学部】総合型選抜

《求める学生》

人間科学部は、文系の学問と理系の学問の垣根をとりはらう「文理融合」という理念を掲げ、それぞれの学生が自分の関心にしたがって多様な力を身につけることができる教育プログラムを充実させています。よって、人間科学部の総合型選抜では、高等学校等において、特定の教科の枠にとらわれない好奇心旺盛な態度（学際性）、さまざまなフィールドで実践的活動に参加する行動力（実践性）、グローバルな諸課題に積極的に関与しようとする意欲や能力（国際性）などを示す活動を行った、あるいはそうした可能性をもった学生を求めています。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和4年度中に取得した者及び令和5年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件

次の全てに該当する者とします。

- (1) 高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次での特筆すべき活動を証明する書類（「7. 提出書類」の(3)に該当する書類）を提出できる者
- (2) 人間科学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	} から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	} * 2
	又は 物理、化学、生物、地学から1	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	* 3

【注意事項】

- * 1：第1解答科目の成績を利用します。
- * 2：「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付さない科目」から1科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
- ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……いずれか得点が高い方の成績を利用します。
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……第1解答科目の成績を利用します。
(「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。)
- * 3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

- (1) 第1次選考
提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。
- (2) 第2次選考
第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。
第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文の成績、面接の結果により行います。
第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト							提出書類	小論文	面接	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計				
20	20	20	20	20	20	100	40	40	20	200

※但し、大学入学共通テストの得点の合計が満点中概ね75%以上であることが必要です。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
小論文	10:00～12:00
面接	13:00～18:00

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 人間科学部棟	吹田市山田丘1-2

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないよう必ず56～57ページを参照してください。なお、(3)の書類（①を除く）については、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に該当するものに限りません。

- (1) 次の①～③の書類は全員提出してください。
- ① 調査書（1. 出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
 - ② 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
 - ③ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

- (2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。
- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいますが、令和6年1月17日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

- (3) 人間科学部があげるアドミッション・ポリシー及び総合型選抜で求める学生に合致する活動で、次の評価項目①～⑫のうち、異なる番号で3点以内を選択し、該当する書類を全員提出してください。但し、1つの評価項目について2つ以上の活動実績書類を提出すること、及び1つの活動実績を複数の評価項目にあてはめて提出することは認めません（次ページの（注）も参照）。

また、「活動実績報告書」（Web出願システムへ入力（55ページ参照））を併せて提出してください。

- ① 次に指定する外国語に関する高い語学力を証明する書類のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）（出願期間の初日から遡り2年以内に取得したものに限り）
 - ・英検（方式は問わない）……………CSEスコア証明書（合格証明書は受け付けません）
 - ・TOEFL-iBT……………スコア証明書（「MyBest Scores」ではなく「Test Date Scores」により評価します。）
 - ・IELTS Academic Module……………スコア証明書
 - ・ケンブリッジ英語検定……………合格証明書
 - ・GTEC（CBTに限る）……………スコア証明書
 - ・TEAP……………スコア証明書
 - ・TEAP CBT……………スコア証明書
 - ・TOEIC L&R/TOEIC S&W（注1）……………スコア証明書

（注1）TOEICは、L&RとS&Wの2つのスコア証明書が必要です。
 （注2）証明書が無いスコアは評価対象外です。
- ② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が連続した15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）但し、複数回の研修の合算は認めません。移動日や研修以外の滞在は日数から除外すること。
- ③ 日本学生科学賞（読売新聞社等主催）、ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ（JSEC）高校生・高専生科学技術チャレンジ（朝日新聞社主催）で、入選した者及び最終審査会出場者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
- ④ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
- ⑤ 日本の大学入学共通テストに相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書

- ⑥ スーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定されている学校において SSH に関連するコースや科目を履修し、得たこと (SSH 生徒研究発表会 (文部科学省等主催) への出場含む) を志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類 (活動日と活動内容を明確に記載すること) (大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSH に関する報告書」)
- ⑦ スーパーグローバルハイスクール (SGH) に指定されている学校において SGH に関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類 (活動日と活動内容を明確に記載すること) (アシエイト校は対象とならない) (大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSH に関する報告書」)
- ⑧ スーパーグローバルハイスクール (SGH) ネットワーク参加校において、当該ネットワークの参加要件に関する活動を通し、得たことを志願者がまとめた書類 (大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSH に関する報告書」)
- ⑨ WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業の拠点校、共同実施校及び連携校に指定されている高等学校等で行った WWL に関連する課題研究において得たことを、志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類 (大阪大学所定様式「SGH・WWL・SSH に関する報告書」)
- ⑩ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類 (大阪大学所定様式「活動実績証明書」)
- ⑪ 高度なリーダーシップに基づいて得られた卓越した成果を客観的に証明する書類 (大阪大学所定様式「活動実績証明書」)
- ⑫ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類 (大阪大学所定様式「活動実績証明書」)

(注) 例えば、

- ・高等学校等で異なる 2 つの課題研究を行った場合、評価項目「⑩ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類 (大阪大学所定様式「活動実績証明書」)」で提出できるのは、いずれか 1 つのみです。
- ・高等学校等で 1 つの課題研究を行った場合、それが評価項目⑩及び「⑪ 高度なリーダーシップに基づいて得られた卓越した成果を客観的に証明する書類 (大阪大学所定様式「活動実績証明書」)」に該当していても、評価項目⑩あるいは⑪を 1 つ選んで活動実績を提出してください。

(4) 大学入学共通テスト成績請求票 (出願期間終了後に提出)

提出期限 令和 5 年 12 月 20 日 (水) 17 時 ※詳細は 52～53 ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について (今年度限りの特例措置)

「7. 提出書類」(3) について

高等学校等における諸活動の実績や資格・検定試験等の証明書やスコア等の代替書類として、高等学校等の長が作成した証明書 (大阪大学所定様式) を提出すること。証明内容は、活動の内容 (〇〇の大会出場のための努力のプロセス) や外国語能力 (英検●級合格相当、CEFR レベル●●相当) などを詳細に記載したものとする。

併せて、志願者は高等学校等における諸活動の実績や、資格・検定試験等を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果についてレポートを提出すること。レポートは A4 の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【外国語学部】総合型選抜

〈求める学生〉

外国語学部総合型選抜では、高等学校等で身につけた主体的に学ぶ態度と能力に加えて、本学部で得られる世界諸地域の言語の知識に基づきながら、以下のような具体的なテーマについての学修計画を立て実行することができる人を募集します。

- ・世界諸地域の言語・文化・社会についての探究
- ・言語・文化・社会に関わる国内外の諸問題解決のための活動

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和4年度中に取得した者及び令和5年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

次の全てに該当する者とします。

- (1) 次に指定する試験のいずれかを選択し、そのスコア証明書又は合格証明書を提出できる者
 - ・英検（方式は問わない）（注1）……合格証明書（又はCSEスコア証明書）
 - ・TOEFL-iBT（注2）……スコア証明書（「MyBest Scores」ではなく「Test Date Scores」により評価します。）
 - ・IELTS Academic Module（注2）……スコア証明書

（注1）高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に取得したもの。
（注2）出願期間の初日から遡り2年以内に取得したもの。
- (2) 外国語学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	*2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	*3

【注意事項】

- *1：第1解答科目の成績を利用します。
- *2：「基礎を付した科目」から2科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
 - ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用。
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
 - ③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。（「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。）
- *3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
 - ※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類により選考を行い、専攻毎に募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文及び口頭試問を実施します。なお、小論文(120分)は、文章読解論述型のほか、必要に応じてテーマ型など他の形式でも出題します。口頭試問は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文の成績、口頭試問の結果により行います。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト							提出書類	小論文	口頭試問	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計				
100	75		25	50	150	400	150	200	150	900

※但し、大学入学共通テストの得点の合計が満点中概ね75%以上、かつ外国語の得点が概ね80%以上必要です。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日(日)

試験内容	実施時間
小論文	10:00～12:00
口頭試問	13:00～(18:00頃終了予定)

6. 試験会場(予定)

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
箕面キャンパス	大阪大学 外国学研究講義棟	箕面市船場東3-5-10

7. 提出書類(「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。)

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～④の書類は全員提出してください。

- ① 調査書(1. 出願資格(3)に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出)
 - ② 「2. 出願要件」の(1)に該当するスコア証明書のコピー又は合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。(TOEFL-ITP及びIELTSのGeneral Training Moduleの成績は利用できません。)
 - ③ 学修計画書(大阪大学所定様式)(英語または志望する専攻の言語での記述も可。ただし英語専攻志望者は英語で、日本語専攻志望者は日本語で記述してください。)
 - ④ 志願者評価書(高等学校等の長が作成)(大阪大学所定様式)
なお、志願者評価書の内容の説明に必要な書類があれば、下記を添付書類として提出することが可能です。
(ただし、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に該当するものに限り。)
- ・特筆すべき活動(例：探究学習成果やボランティア活動記録など)を証明する書類
 - ・出願要件(1)に該当する書類以外の、外国語に関する高い語学力(資格・検定試験のスコア証明書や合格証明書が出せない外国語を含む)を根拠づける書類

(2) 出願資格の(3)に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいますが、令和6年1月17日(水)までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

(3) 大学入学共通テスト成績請求票(出願期間終了後に提出)

提出期限 令和5年12月20日(水)17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

(1) 「2. 出願要件」(1)について

「2. 出願要件」(1)に掲げる英語資格・検定試験（「TOEFL-iBT, IELTS Academic Module、英検」）が中止又は延期されたため、出願期間に合格証明書やスコア証明書が提出できない場合は、次の書類を全て提出することで出願要件として認める。

- ・高等学校等の長が、英語のレベル（英検●級合格相当、CEFR レベル●●相当）を証明した書類（大阪大学所定様式）。（なお、当該志願者に対しては口頭試問時に、英語のレベルを確認する内容を課すことがある。）
- ・当初受験予定であった英語資格・検定試験の受験票（写）、または受験予定であった英語資格・検定試験が中止・延期の措置が行われたことがわかるものの写し（実施団体からのメール可）。
- ・志願者が作成した、英語資格・検定試験を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果について記載したレポート。レポートはA4の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

詳細については、本学 Web サイト（<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>）を確認してください。

9. 日本語専攻志願者注意事項

- ①日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語（下記の24専攻言語）の希望を、「専攻言語希望調査書」（※）に1から24までの希望順位を記入して、試験当日に必ず提出してください。但し、外国語を「英語」以外の科目で受験する場合は、専攻言語「英語」の希望順位を最下位としてください。
なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料とするものではありません。
（※）「専攻言語希望調査書」は、第1次選考合格者発表日以降に外国語学部 Web サイト（<http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/>）に掲載予定です。
- ②専攻言語の決定は、大学入学共通テストの成績を利用して行います。
＜専攻言語＞中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

【法学部】総合型選抜

〈求める学生〉

法学部で学ぶ専門力を基礎に、高校までに得た特別な経験や能力を活かしたい人や、グローバルなコミュニケーション力を伸ばしたい人を歓迎します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和5年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件

次の全てに該当する者とします。

- (1) 国際公共政策学科の志願者のみ、次に指定する試験のいずれかを選択し、そのスコア証明書又は合格証明書を提出できる者
 - ・英検（方式は問わない）（注1）…………… 合格証明書又はCSEスコア証明書
 - ・TOEFL-iBT（注2）…………… スコア証明書（「MyBest Scores」ではなく「Test Date Scores」により評価します。）
 - ・IELTS Academic Module（注2）…………… スコア証明書

（注1）高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に取得したもの。
（注2）出願期間の初日から遡り2年以内に取得したもの。
- (2) 高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次での特筆すべき活動を証明する書類（「7. 提出書類」の（3）に該当する書類）を提出できる者
- (3) 法学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B	} から2
公民	「倫理、政治・経済」	
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	* 1
数学	（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語から1	* 2

【注意事項】

- * 1：「基礎を付した科目」から2科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
- ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用。
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
 - ③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。（「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。）
- * 2：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
- ※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

第1次選考は実施しません。（新型コロナウイルス感染症の影響に配慮した臨時的な措置です。）

なお、第2次選考のお知らせはWeb出願システム上で12月8日（金）9：00以降に掲載しますので、必ず確認するようにしてください。

(2) 第2次選考

第2次選考は各学科で行います。出願者に対し、面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、面接の結果により行います。大学入学共通テストの得点の合計が満点中概ね80%以上の者であることが必要です。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト						提出書類	面接	総合計	
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語				合計
(100)	(100)	(50)	(100)	(100)	(100)	160	10	30	200

※上記大学入学共通テストの配点450点満点を160点満点に換算します。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
面接	9：00～17：00（予定）

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 豊中総合学館	豊中市待兼山町1-6

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

なお、(3)及び(4)の書類については、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に該当するものに限りま。

(1) 次の①～④の書類は全員提出してください。

① 調査書（1. 出願資格(3)に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）

② 国際公共政策学科の志願者のみ提出してください。（法学科の志願者は提出不要）

「2. 出願要件」の(1)に該当するスコア証明書のコピー又は合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。（TOEFL-ITP 及び IELTS の General Training Module の成績は利用できません。）

③ 志望理由書（Web 出願システムへ入力（55 ページ参照））

④ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 出願資格の(3)に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及び Predicted Grades を仮に提出してもらいますが、令和6年1月17日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

(3) 次の①～⑩から2件（種類）以内の該当する書類を全員提出してください。

また、「活動実績報告書」（Web 出願システムへ入力（55 ページ参照））を併せて提出してください。

① 外国語に関する高い語学力を証明する書類（英語の資格・検定試験のスコア証明書や合格証明書）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）

② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）

③ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）

- ④ 日本の大学入学共通テストに相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
 - ⑤ スーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定されている学校において SGH に関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式「SGH・WWL に関する報告書」）
 - ⑥ スーパーグローバルハイスクール（SGH）ネットワーク参加校において、当該ネットワークの参加要件に関する活動を通し、得たことを志願者がまとめた書類（大阪大学所定様式「SGH・WWL に関する報告書」）
 - ⑦ WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業の拠点校、共同実施校及び連携校に指定されている高等学校等で行った WWL に関連する課題研究において得たことを、志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類（大阪大学所定様式「SGH・WWL に関する報告書」）
 - ⑧ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
 - ⑨ 極めて高度なリーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
 - ⑩ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）
- (4) 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者はそれを証明する書類（大阪大学所定様式「活動実績証明書」）とインターンシップの経験で得たことを志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類（大阪大学所定様式「インターンシップに関する報告書」）を提出してください。（任意）
- (5) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和 5 年 12 月 20 日（水）17 時
※詳細は 52～53 ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

- (1) 「7. 提出書類」(1) ②について
国際公共政策学科の志願者のみ、「2. 出願要件」(1) に掲げる英語資格・検定試験（「TOEFL-iBT, IELTS Academic Module、英検」）が中止又は延期されたため、出願期間に合格証明書やスコア証明書が提出できない場合は、次の書類を全て提出することで出願要件として認める。
- ・高等学校等の長が、英語のレベル(英検●級合格相当、CEFR レベル●●相当)を証明した書類(大阪大学所定様式)。
 - ・志願者が作成した、英語資格・検定試験を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果について記載したレポート。レポートは A4 の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。
- (2) 「7. 提出書類」(3) ①～⑦について
高等学校等における諸活動の実績や資格・検定試験等の証明書やスコア等の代替書類として、高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）を提出すること。証明内容は、活動の内容（○○の大会出場のための努力のプロセス）や外国語能力（外国語能力●●相当）などを詳細に記載したものとする。
併せて、志願者は高等学校等における諸活動の実績や、資格・検定試験等を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果についてレポートを提出すること。レポートは A4 の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【経済学部】総合型選抜

《求める学生》

経済学部のアドミッション・ポリシーは、以下のような能力を持つ学生を求めています。

- (1) 高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識を持っている学生。
- (2) 特定の分野で高い能力を持つ学生。
- (3) 経済・経営の分野において、将来、グローバルに活躍する意欲のある学生。

このポリシーに従い、総合型選抜においては、高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度について大学入学共通テスト及び調査書により判断するとともに、課外活動実績や英語の外部試験の成績など、特定の分野における高い能力を評価し、総合的な選抜を行います。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和4年度中に取得した者及び令和5年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件

次の全てに該当する者とします。

- (1) 次に指定する試験のいずれかを選択し、そのスコア証明書又は合格証明書を提出できる者
 - ・英検（方式は問わない）（注1）……2級以上の合格証明書
 - ・TOEFL-iBT（注2）……スコア証明書（「MyBest Scores」ではなく「Test Date Scores」により評価します。）
 - ・IELTS Academic Module（注2）……スコア証明書

（注1）高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に取得したもの。
（注2）出願期間の初日から遡り2年以内に取得したもの。
- (2) 高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次での特筆すべき活動を証明する書類（「7. 提出書類」の（3）に該当する書類）を提出できる者
- (3) 経済学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	* 2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	* 3

【注意事項】

- * 1：第1解答科目の成績を利用します。
- * 2：「基礎を付した科目」から2科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
 - ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用。
 - ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
 - ③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。（「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。）
- * 3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
 - ※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、面接の結果により行います。第2次選考の配点は、次のとおりとします。

配点 区分	大学入学共通テスト						提出 書類	面接	総合計
	国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語			
A 配点	25	20	10	35	10	100	50	50	200
B 配点	10	10	20	50	10	100	50	50	200

※但し、大学入学共通テストの得点の合計が満点中概ね80%以上であることが必要です。

※A 配点、B 配点の二つの配点区分のうち、総合計の得点がより高い配点区分により、合否判定を行います。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
面接	12:30～17:00

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 法経講義棟	豊中市待兼山町1-7

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～④の書類は全員提出してください。

- ① 調査書（1. 出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
- ② 「2. 出願要件」の（1）に該当するスコア証明書のコピー又は合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。（TOEFL-ITP 及び IELTS の General Training Module の成績は利用できません。）
- ③ 志望理由書（Web 出願システムへ入力（55ページ参照））
- ④ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及び Predicted Grades を仮に提出してもらいますが、令和6年1月17日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

(3) 経済学部のアドミッション・ポリシー及び総合型選抜で求める学生に合致する、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に行った特筆すべき活動について「活動実績報告書」（Web 出願システムへ入力（55ページ参照））及び「活動実績証明書」（大阪大学所定様式）を提出してください。

(4) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和5年12月20日（水）17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」（3）について

「活動実績報告書」及び「活動実績証明書」に関し、活動実績が報告、証明できなくなった活動に限り、代替書類として、高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）を提出すること。証明内容は、活動の内容（〇〇の大会出場のための努力のプロセス）や外国語能力（外国語能力●●相当）などを詳細に記載したもの。併せて、志願者は高等学校等における諸活動の実績や、資格・検定試験等を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果についてレポートを提出すること。レポートは A4 の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【理学部】総合型選抜（研究奨励型）

〈求める学生〉

実験などを通して科学を楽しみ、高校などで自主的に研究活動を行った学生

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校を令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記出願資格(5)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

- ・申請期限 令和5年8月31日（木）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
- ・申請書類 本学ウェブサイトにて申請書類を確認してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>

2. 出願要件（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

次の全てに該当する者とします。

- (1) 数学、物理学、化学、生物学、地学など科学分野の学問・研究に強い興味を持つ者で、化学科の場合、次の①～⑦までのいずれかに1つ以上該当するもの、生物科学科の場合、次の①～⑧までのいずれかに1つ以上該当するもの。但し、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次での活動実績に関するものに限る。
 - ① スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）で、出場者となった者
 - ② 日本学生科学賞（読売新聞社等主催）で、入選した者及び最終審査会進出者となった者（予定の者を含む）
 - ③ ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ（JSEC）高校生・高専生科学技術チャレンジ（朝日新聞社主催）で、最終審査会出場者となった者（予定の者を含む）
 - ④ 日本学術会議協力学術研究団体主催の学会（*）での発表者（予定の者を含む）

（*）志望する学科で指定されている学会名等は次のとおりである。

 - 化学科：日本化学会（支部の会合を含む）
 - 生物科学科：学会名は指定しない。
 - ⑤ グローバルサイエンスキャンパス（GSC）全国受講生研究発表会で、出場者となった者（予定の者を含む）
 - ⑥ 高校化学グランドコンテストの出場者となった者（予定の者を含む）
 - ⑦ 大阪大学SEEDSプログラム実感コースを受講し、修了した者
 - ⑧ 数学、物理学、化学、生物学、地学など科学分野の優れた自由研究又は課題研究を行った者
- (2) 理学部の志望する学科（コース）が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
 - (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学科（コース）名	教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目
化学科 生物科学科 (生物科学コース)	国語	国語
	地理歴史 公民 理科 数学	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1 * 1 物理、化学、生物、地学から2 (数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報 関係基礎から1)の2 * 2
	外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、 韓国語から1 * 3
生物科学科 (生命理学コース)	国語	国語
	地理歴史 公民 理科 数学	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1 * 1 (物理)と(化学、生物、地学から1)の2 (数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報 関係基礎から1)の2 * 2
	外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、 韓国語から1 * 3

【注意事項】

- * 1 : 第1解答科目の成績を利用します。
- * 2 : 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限りです。
- * 3 : 英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類により選考を行います。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し口頭試問(研究成果のプレゼンテーションを含む)を実施します。口頭試問は個人ごとに行い、1人30分～1時間程度(目安としては、10分間プレゼンテーション、その後に質疑応答)とし、グループ研究の場合は、志願者個人の寄与についても評価の対象とします。なお、第2次選考の最終合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、口頭試問の結果を総合して行います。

(注意事項)

- ・研究成果のプレゼンテーションはA0(ゼロ)判1枚のポスターを準備し、口頭試問当日に持参してください。そのポスターを用いて、10分間で研究成果を発表してもらいます。
- ・第2次選考に欠席した場合、合格者判定の対象とはなりません。
- ・第2次選考には、下記のものを必ず持参してください。
①プレゼンテーション用のポスター ②大阪大学総合型選抜受験票

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト						提出書類及び 口頭試問	総合計
国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語		
(200)	(100)	(200)	(200)	(200)	(200)	100	200

※上記大学入学共通テストの配点900点満点を100点満点に換算します。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日(日)

試験内容	実施時間
口頭試問	9:00～19:00※

※詳細についてはWeb出願システムから第1次選考合格者に通知します。

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 理学部	豊中市待兼山町1-1

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

次の(1)～(5)の書類を全員提出してください。

- (1) 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- (2) 研究成果概要（3種類）（大阪大学所定様式）
高等学校等において、自ら、又はグループで行った数学、物理学、化学、生物学、地学などの科学分野の研究で、出願要件とする発表会やコンテストに提出した研究内容等について、次の3種類の書類を作成してください。
 - ① 「A 研究の要旨」
研究の要旨を500字程度で作成してください。
 - ② 「B 研究の内容」
研究の内容や成果等をA4用紙7ページ以内で作成してください。
 - ③ 「C 研究に対する志願者の貢献度」
研究に対する志願者の貢献度（指導教員などの関わり等を含む）を記入してください。
- (3) 調査書
- (4) 前記「2. 出願要件」の(1)を満たしていることを証明できる書類
※発表会やコンテストの主催者が本人又は学校に送付等しているもので志願者本人の氏名が記載されている確認可能なもの（コピー可）、若しくは、本学所定の用紙に所属学校長が証明したものとします。
- (5) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和5年12月20日（水）17時
※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

- (1) 「2. 出願要件」(1)①～⑦について
発表会やコンテスト等が中止や延期となったことで、学会発表や研究会発表者に該当しなくても、学会や発表会に申し込んでいたことや申し込む予定であったことを高等学校等の長が証明する書類などによって出願を認める。
- (2) 「7. 提出書類」について
発表会やコンテスト等が中止又は延期されたため、「出願時の提出書類」が準備できない場合、次の書類を提出することで、提出書類として認める。
 - ・研究活動の実績として、どのようなことを行なってきたか、また、もし新型コロナウイルス感染症の影響がなければどのようなことまでできたかについて、その成果とともにまとめたレポートを「出願時の提出書類」書類番号(2)の研究成果概要A～Cに準じた様式で、志願者が作成した書類。
 - ・研究活動の実績ならびに、発表会やコンテスト等に申し込んでいたことや申し込む予定であったことについて高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）。証明内容としては、研究活動の内容（〇〇の研究発表会出場のための努力のプロセス）を詳細に記載したものとします。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【理学部】総合型選抜（挑戦型）

〈求める学生〉

自分自身の頭脳でどこまでも粘り強く考察して真理を探究・発信したい学生

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校を令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記出願資格（5）に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

- ・申請期限 令和5年8月31日（木）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
- ・申請書類 本学ウェブサイトにて申請書類を確認してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>

2. 出願要件

次の全てに該当する者とします。

- (1) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学など基礎科学分野の学問・研究に強い興味を持ち、高い志を持ってそれらに自主的・意欲的に取り組むことができる者
- (2) 高等学校等において、数学科を受験する場合は数学に関連した課外活動の実績を少なくとも一つ持つ者、物理学科を受験する場合は理科または数学に関連した課外活動の実績を少なくとも一つ持つ者
- (3) 理学部の志望する学科が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学科名	教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目
数学科	国語	国語
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1
	公民	
	理科	物理、化学、生物、地学から2
	数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	
物理学科	国語	国語
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1
	公民	
	理科	(物理)と(化学、生物、地学から1)の2
	数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

【注意事項】

- *1：第1解答科目の成績を利用します。
- *2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
- *3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類により選考を行います。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文と口頭試問を実施し、希望学科への適性や基礎学力、思考力を問います。

第2次選考の最終合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文、口頭試問の結果を総合して行います。

なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト						提出書類、小論文 及び口頭試問	総合計
国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語		
(200)	(100)	(200)	(200)	(200)	(200)	100	200

※上記大学入学共通テストの配点900点満点を100点満点に換算します。

※但し、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね80%以上であることが必要です。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
小論文	9：30～10：30
口頭試問	13：00～19：00※

※詳細についてはWeb出願システムから第1次選考合格者に通知します。

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 理学部	豊中市待兼山町1-1

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないよう必ず56～57ページを参照してください。

次の(1)～(7)の書類を全員提出してください。

- (1) 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- (2) 高等学校等で行った出願要件とする課外活動の概要（必須）（自由研究、国際科学オリンピック国内予選や各種サマープログラム参加など）（志願者が作成し、概要をWeb出願システムへ入力（55ページ参照））
- (3) その他の課外活動の実績（任意）（海外留学、社会貢献活動など）（志願者が作成し、Web出願システムへ入力）
- (4) 教員（理数系に限らない）の意見書（1通以上。志願者の長所や上記(2)(3)の課外活動の内容について、本学所定の用紙に記載する）
- (5) 調査書
- (6) 上記(2)(3)の課外活動の実績を証明できる書類
- (7) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和5年12月20日（水）17時
※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」（6）について

「(2)(3)に書いた課外活動の実績を証明できる書類」の代替書類として、当該活動の実績や資格・検定試験等を受験するために行ってきたことについて高等学校等の長が作成した証明書(大阪大学所定様式)を提出すること。証明内容としては、活動の内容(〇〇の大会出場のための努力のプロセス)など、詳細な記載をすること。

併せて、志願者は当該活動の実績や、資格・検定試験等を受験するためにどのようなことを行ってきたか、またその成果について、まとめたレポートを提出すること。レポートはA4の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。書類番号(2)(3)に該当する活動については、今年度実施されなかったプログラムだけでなく、自らの活動をアピールできる自主的・意欲的な課外活動すべてを評価対象とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

【医学部医学科】 学校推薦型選抜

〈求める学生〉

科学に強い関心と学習意欲を持ち、自ら課題を設定し創造的に挑戦できる行動力を有し、豊かな人間性を持つ人。将来、グローバルに活躍する強い希望を持ち、医学研究者を志す方を歓迎します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件

次の要件に全て該当する者とします。但し、推薦人員は1校につき2名以内とします。

- (1) 医学部医学科が学校推薦型選抜で求める学生に合致する、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が本学医学部医学科で学ぶ人物として責任を持って推薦できる者
- (2) 調査書の評定平均値4.3以上の者
- (3) 医学部医学科が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		
国語	国語		
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1	
公民			
理科	物理、化学、生物から2		
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2		
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		
			*1
			*2

【注意事項】

*1：第1解答科目の成績を利用します。

*2：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

指定する大学入学共通テストの成績の総点(※1)が900点満点中概ね80%以上の者のうちから成績上位約30名までの者を第1次選考合格者とします。

なお、大学入学共通テストの配点は、素点を利用します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し1日目に小論文を課し2日目に面接を実施します。なお、面接は志願者が提出した書類(特に、自己PR資料、志望理由書)に基づき、個人面接(30分)を2回行います。

第2次選考の最終合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類、小論文及び面接の結果を医学部医学科が学校推薦型選抜で求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。

第2次選考の配点は、次のとおりです。

大学入学共通テスト							小論文	面接・提出書類	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計			
20	10	20	20	20	20	90	90	90	270

※1. 大学入学共通テストの素点を用います。なお、英語は「3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」の*2の換算点を用います。

※2. 小論文(120分)の形式は、文章(英文含む)読解論述型・資料分析型・テーマ型・理科論述型など客観的評価ができるようこれらを組み合わせて出題します。

※3. 面接は、個人面接(30分)を2回行います。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、不合格とします。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和6年2月10日（土）・2月11日（日）

試験内容	実施時間
小論文	令和6年2月10日（土） 9：00～11：00
面接	令和6年2月11日（日） 9：30～18：00

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部医学科講義棟	吹田市山田丘2-2

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- ③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 面接時の自己PR資料（大阪大学所定様式）

あなたが中学以降で、達成したこと、誇りとしていることなどを5件以内あげ、それを証明する物のコピーを全員提出してください。また、その活動の要約を400字以内で作成し併せて提出してください。

(例)

- ・ 公的機関等が主催する行事等において発表者となり顕著な評価を受けたことを証明する書類
- ・ 高等学校等で行った課題研究等の実績を証明する書類
- ・ スポーツ大会、コンクールなどで顕著な成績を修めた表彰状など
- ・ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した実績を証明する書類
- ・ 高い語学力を示す各種試験のスコア（TOEFL、IELTSなど）

※ 所定様式を使用しない場合は、所定様式内の記載項目に従って作成した資料を提出してください。

(3) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和5年12月20日（水）17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」(2)について

出場予定であったスポーツ大会やコンクール、英語資格・検定試験などが新型コロナウイルス感染症のために、中止・延期などになった場合は、高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）で証明する書類を代替することができる。

※なお、すべての提出書類にその活動の要約（400字以内）を添付することになっているので、別途志願者からのレポートは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト（<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>）を確認してください。

【医学部保健学科】 学校推薦型選抜

《求める学生》

(アドミッション・ポリシーより抜粋)

- (1) 高等学校で履修する各種の学習内容を幅広く理解している人
- (2) 医療専門職として必要な自然科学の基礎的知識・理解と論理的思考力を持つ人
- (3) 基礎的語学力を有し、国際的な視野を持つ人
- (4) 保健・医療への関心を有し、課題を解決する意欲と能力を持っている人
- (5) 基本的コミュニケーション力を有し、リーダーシップを発揮する素質を有する人

学校推薦型選抜においては、特に保健・医療への関心を持ち、課題を解決する意欲と能力、基本的コミュニケーション力、リーダーシップを発揮する素質を有し、保健学の発展を目指して積極的に取り組む方を歓迎します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件

次の要件に全て該当する者とします。但し、推薦人員枠は1校で本学科1専攻につき2名とします。

- (1) 医学部保健学科が学校推薦型選抜で求める学生に合致する、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 調査書の評定平均値4.0以上の者
- (3) 医学部保健学科が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	* 1
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理、化学、生物、地学から2	の2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	* 3

【注意事項】

* 1 : 下記「4. 選抜方法」で配点0点としている大学入学共通テストの教科・科目も、受験が必要です。

* 2 : 第1解答科目の成績を利用します。

* 3 : 英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

大学入学共通テストの得点及び提出書類の内容に基づき、総合的に判定します。

但し、専攻ごとに募集人員の概ね5倍の数まで(20名を超える場合は、原則20名まで)を上限として、合格者判定を行います。

また、大学入学共通テストの配点は、次のとおりとします。

専攻名	国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	総合計
看護学専攻	200	100		200	200	200	900
放射線技術科学専攻	100	100		200	200	100	700
検査技術科学専攻	100	0		200	200	100	600

【注意事項】

配点0点としている大学入学共通テストの教科・科目も、受験が必要です。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、看護学専攻は口頭試問、放射線技術科学専攻は面接、検査技術科学専攻は小論文及び面接(集団面接を含む)を課します。

第2次選考の最終合格者判定は、口頭試問又は面接、提出書類、大学入学共通テストの得点及び、検査技術科学専攻においては小論文の結果を、医学部保健学科が求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。

なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

専攻名	大学入学共通テスト						小論文	提出書類	口頭試問面接	総合計
	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語				
看護学専攻	20	10	20	30	20	100		50	100	250
放射線技術科学専攻	15	10	25	25	25	100		50	50	200
検査技術科学専攻	0	0	50	50	0	100	50	50	50	250

【注意事項】

配点0点としている大学入学共通テストの教科・科目も、受験が必要です。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和6年2月10日（土）

試験内容	実施日時
小論文（検査技術科学専攻のみ）	10:00～11:00
口頭試問又は面接（全専攻）	13:00～18:00

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部保健学科	吹田市山田丘1-7

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 志望理由書（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- ③ 推薦書・志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 口頭試問又は面接時の自己PR資料（大阪大学所定様式）

あなたがこれまでの人生（高校時代に限定しません。）で達成したこと、誇りとしていることなどを5件以内あげ、それを証明する物のコピーを全員提出してください。また、その活動の要約を400字以内で作成し併せて提出してください。

(例)

- ・ 公的機関等が主催する行事等において発表者となり顕著な評価を受けたことを証明する書類
- ・ 高等学校等で行った課題研究等の実績を証明する書類
- ・ スポーツ大会、コンクールなどで顕著な成績を修めた表彰状など
- ・ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した実績を証明する書類
- ・ 高い語学力を示す各種試験のスコア（TOEFL、IELTSなど）

※これに限らず、達成したことや誇りに思うことなどが証明できるものであれば書くことができます。

(3) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和5年12月20日（水）17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」(2)について

出場予定であったスポーツ大会やコンクール、英語資格・検定試験などが新型コロナウイルス感染症のために、中止・延期などになった場合は、高等学校等の長が作成した証明書（大阪大学所定様式）で証明する書類を代替することができる。

※なお、その活動の要約を自己PR資料に記入することになっているので、別途志願者からのレポートは必要ない。

詳細については、本学Webサイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news>) を確認してください。

【歯学部】 学校推薦型選抜

《求める学生》

歯学部は、「熱意と積極性を持って最先端の歯科医学及び歯科医療を学び、将来、日本及び世界の歯科医療あるいは歯科医学研究の牽引役となることを志す人材」を求めています。強い矜持を胸に前向きに歯学を学ぼうという人を歓迎します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者又は令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年度中に修了した者又は令和5年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件

次の全てに該当する者とします。

なお、推薦人員枠は1校につき2名以内とします。

- (1) 歯学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致する者で、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 次に指定する試験のいずれかを選択し、そのスコア証明書又は合格証明書を提出できる者
 - ・英検（方式は問わない）（注1）…… 準1級以上の合格証明書
 - ・TOEFL-iBT（注2）……………72以上（「MyBest Scores」ではなく「Test Date Scores」により評価します。）
 - ・IELTS Academic Module（注2）…………… 5.5以上

（注1）高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に取得したもの。
（注2）出願期間の初日から遡り2年以内に取得したもの。
- (3) 歯学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目
理科	物理、化学、生物から2
数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）の2

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類の総合評価により行い、募集人員の約3倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対して面接を実施します。面接は、医療人になるための適性や明確な目的意識を持っている者を積極的に受け入れることを目的に行い、①全般的態度 ②受験の動機、目的、意識 ③意欲、積極性 ④協調性、柔軟性 ⑤生命科学の勉学・研究に必要な適性と能力を評価します。

面接は、個人面接を行います。なお、必要に応じ、英語により行う場合があります。

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績及び面接の結果の総合評価により行います。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト				合計	面接	総合計
理科		数学				
第1解答科目	第2解答科目	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B			
(100)	(100)	(100)	(100)	100	200	300

※上記大学入学共通テストの配点400点満点を100点満点に換算します。

※理科（物理、化学、生物から2）の第1解答科目、第2解答科目の合計得点、及び数学の2科目（（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B））の合計得点が、それぞれの教科において概ね80%以上であることが必要です。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日（日）

試験内容	実施時間
面接	10:00～18:00（予定）

（詳細は、第1次選考合格者に通知します。）

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 歯学部棟	吹田市山田丘1-8

7. 提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

次の(1)～(5)の書類を全員提出してください。（(1)～(4)は出願期間内に提出）

- (1) 自己推薦書（志願者が作成）（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- (2) 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
- (3) 調査書
- (4) 「2. 推薦要件」の(2)に該当するスコア証明書又は合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。（TOEFL-ITP 及び IELTS の General Training Module の成績は利用できません。）
- (5) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和5年12月20日（水）17時
※詳細は52～53ページ参照

【薬学部】 学校推薦型選抜

《求める学生》

薬学部では、幅広い薬学領域で活躍することにより社会に貢献できる人材を育成するために、論理的かつ柔軟な思考力を支える幅広い基礎知識を備え、さらに創造性豊かで何事を行うにも意欲的に取り組むことができる学生を求めます。

学校推薦型選抜では、こういった薬学部のアドミッション・ポリシーに適い、さらに、大学院（博士課程）へ進学し、学部と大学院を合わせた10年間、高度な医療・薬学研究に打ち込もうという熱意があり、国際舞台で活躍できる薬の専門家（薬剤師・薬学研究者）になることを目指す学生を求めます。

薬学部薬学科では、以下のコースを設定しています。コースの選択は3年進級時に行います。

学校推薦型選抜では、先進研究コースを選択して大学院（博士課程）へ進学し、学部と大学院を合わせた10年間、高度な医療・薬学研究に打ち込もうという熱意があり、国際舞台で活躍できる薬の専門家（薬剤師・薬学研究者）になることを目指す学生を求めます。

なお、各コースの説明は以下のとおりとなりますが、詳細については大阪大学薬学部HPをご確認ください。

(URL : <https://www.phs.osaka-u.ac.jp/school/>)

【先進研究コース】

創薬臨床力や創薬研究力の習得に加えて、医療経済や医療統計、レギュラトリー・サイエンスなどの先進的な内容も学ぶことで広い視野と総合力を育てる、大阪大学薬学部特有の10年一貫（大学院を含む）による研究教育を行います。学部4年終了後に休学し、入学試験を経て博士課程（4年制）に進学します。博士学位取得後、学部5年次に復学し2年後の卒業時に薬剤師国家試験受験資格が取得できます。

詳細は薬学部HP（URL : <https://www.phs.osaka-u.ac.jp/school/>）をご覧ください。

我が国の薬学・医学研究、薬事行政、医療等を牽引し、多方面において世界基準を凌ぐ研究力を養うことにより、グローバルで活躍する研究者である「薬剤師博士（Pharmacist-Scientist）」を重点養成します。

【大阪大学 Pharm. D コース】

大阪大学 Pharm. D コースは未来医療の実現を目指した大阪大学薬学部独自のコースです。

臨床力を高めるため、早期から臨床や医療を中心とした研究教育を行います。大学、官公庁や臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」を養成します。

【薬学研究コース】

臨床や医療における経験を有し、かつその経験を基盤とした基礎研究や創薬などのものづくりへの応用研究を展開できる能力を養う研究教育を行います。大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍する薬剤師であり臨床経験も有する「薬剤師創薬研究者」を養成します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者又は令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が指定するものを令和4年度中に修了した者又は令和5年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件

次の全てに該当する者とします。なお、推薦人員枠は1校につき3名以内とします。

- (1) 本学部における学問・研究に強い興味を持ち、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 薬学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理、化学、生物から2	
数学	(数学I・数学A)と(数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1)	の2
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	
		*1
		*2
		*3

【注意事項】

*1：第1解答科目の成績を利用します。

*2：「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

*3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

志願者数が募集人員に対し約2倍を超えた場合は、大学入学共通テストの総点及び調査書等により、第1次選考を行います。

なお、大学入学共通テストの配点は、素点を利用します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。

・小論文：自然科学の勉学・研究に必要な適性と能力を総合判定します。出題については、英語を使用することもあります。

・面接：面接は、人間性と創造性の豊かな薬学研究者・薬剤師としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等及び提出書類の内容を含めて評価します。面接は個人面接を2回行います。

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、小論文、面接の結果により行います。

なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入学共通テスト							小論文	面接	総合計
国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	合計			
150	50		200	200	150	750	100	150	1,000

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和6年2月10日(土)

試験内容	実施時間
小論文	9:30～11:00
面接	12:30～16:00

6. 試験会場(予定)

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 薬学部棟	吹田市山田丘1-6

7. 提出書類（「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。）

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～③の書類を全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 自己推薦書（志願者が作成）（Web出願システムへ入力（55ページ参照））
- ③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 次に該当する書類があれば提出してください。

- ① 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類
- ② 英語資格・検定試験（TOEFL-iBT、IELTS、英検等）の成績を証明する書類（高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次に受験したものに限り）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）

(3) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和5年12月20日（水）17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

「7. 提出書類」(2)について

高等学校等における諸活動の実績や資格・検定試験等の証明書やスコア等の代替書類として、高等学校等の長が作成した証明書(大阪大学所定様式)を提出すること。証明内容は外国語能力(外国語能力●●相当)を詳細に記載したものとする。併せて、志願者は資格・検定試験等を受験するために、どのようなことを行ってきたか、またその成果についてレポートを提出すること。レポートはA4の用紙に記入し、枚数・様式は任意とする。

※なお、学校長の証明書、本人のレポートで代替する書類は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよく、本人のレポートなどは必要ない。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news>) を確認してください。

【工学部】学校推薦型選抜

〈求める学生〉

工学部の学校推薦型選抜では、本学部のアドミッション・ポリシーのもとに、志願する学科の専門分野を含む広い科学分野の学問・研究に強い興味を持っている人で、次のような人を求めます。

- (1) 課題を自ら発見し解決しようとする意欲に溢れた人
- (2) 高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた人
- (3) グローバル社会での活躍を目指す意欲的な人
- (4) 高い英語（外国語）運用能力を身に付けている人

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件

高等学校等の長が責任を持って推薦でき、合格した場合には入学することを確約できる者で、工学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験し、次の(1)～(5)のいずれかに該当する者。なお、推薦人員枠は1校で本学部1学科につき4名以内とします。

- (1) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学など科学分野の自由研究又は課題研究を行った者（※1）
 - (2) 大阪大学 SEEDS プログラムに参加経験のある者（※2）
 - (3) 科学分野のコンテストに出場経験のある者
 - (4) 調査書の数学、理科の評定平均値がいずれも4.3以上の者
（主として専門学科において開設される教科「理数」履修者にあつては、教科「理数」全体の評定平均値ではなく、科目を数学的分野科目と理学的分野科目に区分し、数学的分野科目の評定平均値及び理学的分野科目の評定平均値がいずれも4.3以上の者（ただし、教科「理数」の科目「課題研究」は、評定平均値の対象から除外するものとする。））
 - (5) 次に指定する試験のいずれかを選択し、そのスコア証明書又は合格証明書を提出できる者
 - ・ 英検（方式は問わない）…………… 準1級以上（高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次（但し、既卒者は高等学校第2学年以降に相当する期間）に合格）
 - ・ TOEFL-iBT …………… スコア80点以上（「MyBest Scores」ではなく出願期間の初日から遡り2年以内に取得した「Test Date Scores」）
 - ・ IELTS (Academic Module) …………… スコア6.0点以上（出願期間の初日から遡り2年以内に取得）
- （※1）スーパーサイエンスハイスクール（SSH）、グローバルサイエンスキャンパス（GSC）による研究も含まれます。
（※2）聴講生での参加は、これには該当しません。

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理、化学、生物、地学から2	
数学	（数学I・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

【注意事項】

- *1：第1解答科目の成績を利用します。
- *2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
- *3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200点満点）の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

志願者数が募集人員に対し2倍を超えた学科については、書類審査により第1次選考を行います。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し面接を実施します。

第2次選考の合格者判定は、提出書類による書類審査、面接の結果と大学入学共通テストの成績を総合して行います。

なお、面接・提出書類及び大学入学共通テストの配点は、次のとおりとします。

但し、面接・提出書類(100点)と大学入学共通テスト(900点)の合計1,000点で行うのではなく、大学入学共通テストの成績は、基礎学力の確認に利用します。

面接・ 提出書類	大学入学共通テスト						
	国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	合計
	200	100	200	200	200	200	900

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和5年12月17日(日)

試験内容	実施時間
面接	9:00～18:00

6. 試験会場(予定)

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 工学部棟	吹田市山田丘2-1

7. 提出書類(「8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について」も確認してください。)

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 志望理由書(Web出願システムへ入力(55ページ参照))

(2) 推薦書(高等学校等の長が作成)(大阪大学所定様式)

(3) 研究成果概要(3種類)(大阪大学所定様式)

高等学校等において、自ら、又はグループで行った数学、物理学、化学、生物学、地学などの科学分野の研究で、推薦要件とする発表会やコンテストに提出した研究内容等について、次の3種類の書類を作成してください。

・「A 研究の要旨」

研究の要旨を500字程度で作成してください。

・「B 研究の内容」

研究の内容や成果等をA4用紙4枚以内で作成してください。

・「C 研究に対する志願者の貢献度」

研究に対する志願者の貢献度(指導教員などの関わり等を含む)を記入してください。

※上記「2. 推薦要件」の(1)～(3)に該当する者のみ提出してください。

(4) 調査書

(5) 前記「2. 推薦要件」の(2)～(3)を満たしていることを証明できる書類(大阪大学所定様式)

※大阪大学所定様式以外でも提出可能とするが、発表会やコンテストの主催者が本人又は学校に送付等しているもので志願者本人の氏名が記載されている確認可能なもの(コピー可)で、大阪大学所定様式に指定された項目がすべて明示されたものとします。

※前記「2. 推薦要件」の(2)～(3)に該当する者のみ提出してください。

(6) 英語資格・検定試験(英検、TOEIC、TOEFL-iBT、IELTS、GTEC等)の成績を証明する書類のコピー

・但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。

・英検にあつては、高等学校在学中又は中等教育学校4～6年次(但し、既卒者は高等学校第2学年以降に相当する期間)に合格したものに限る。

・英検以外にあつては、出願期間の初日から遡り2年以内に取得したものに限る。

※前記「2. 推薦要件」の(5)に該当する者だけでなく、該当書類がある場合は必ず提出してください。

- (7) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）
提出期限 令和5年12月20日（水）17時 ※詳細は52～53ページ参照

8. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮について（今年度限りの特例措置）

(1) 「7. 提出書類」(5) について

発表会やコンテストが中止となった場合、コンテスト等に申し込んだことが確認できる書類や、コンテスト等に申し込む予定であったことや、コンテスト等に出場と同等レベルの研究内容である旨、高等学校等の長が証明したもの（大阪大学所定様式）で代替する。

また、志願者からは、研究内容について「書類番号(3)」の研究成果概要A～Cを提出すること。

(2) 「7. 提出書類」(6) について

英語資格・検定試験の中止により成績・合格証明が得られない場合、英語資格・検定試験中止の状況及び志願者の外国語能力（スコア●●相当）について、高等学校等の長が能力判断の具体的な根拠とともに詳細に記載したもの（大阪大学所定様式）で代替する。

※なお、学校長の証明書は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験や参加ができなかった項目についてであり、受験や参加ができた項目については、所定の合格証や大阪大学指定様式の書類等を提出するだけでよい。

詳細については、本学 Web サイト (<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/news/>) を確認してください。

9. 2年次又は3年次からの分属

2年次又は3年次から学科目及びコースに分属します。分属年次は各学科により異なります。学校推薦型選抜による入学者は、所属学科内の希望する学科目・コースへ、原則、優遇的に分属されます。

分属の詳細については、65ページを参照してください。

【基礎工学部】学校推薦型選抜

《求める学生》

基礎工学部と志望学科のアドミッション・ポリシーで求める学生を選抜する学校推薦型選抜を行います。とくに志願する学科における学問・研究に強い興味を持ち、自ら課題を発見して柔軟に対応することができ、適切にコミュニケーションできる人を求めます。（各学科のアドミッション・ポリシーは基礎工学部のウェブサイト参照してください。）

<https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/examinee/school-of-engineering-science/admission-policy/>)

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを令和4年度中に修了した者及び令和5年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を令和4年度中に卒業した者及び令和5年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記出願資格(4)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

- ・申請期限 令和5年8月31日（木）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
- ・申請書類 本学ウェブサイト申請書類を確認してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>

2. 推薦要件

次の全てに該当する者とします。

なお、推薦人員枠は1校で本学部1学科につき3名以内とします。

- (1) 志願する学科における学問・研究に強い興味を持ち、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 基礎工学部が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合には入学を確約できる者

3. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

教科	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	(物理)と(化学、生物から1)の2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	
		*1
		*2
		*3

【注意事項】

*1：第1解答科目の成績を利用します。

*2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

*3：英語を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

4. 選抜方法

(1) 第1次選考

大学入学共通テストの成績及び提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。なお、大学入学共通テストの配点は、次のとおりとします。

国語	地理 歴史	公民	理科	数学	外国語	合計
100	75	200	200	125		700

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し口頭試問を実施します。受験者の能力、適性、意欲、関心等を各学科で掲げているアドミッション・ポリシーと照らし合わせて、多面的・総合的に評価します。（各学科のアドミッション・ポリシーは基礎工学部のウェブサイト <https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/examinee/school-of-engineering-science/admission-policy/> を参照してください。）

第2次選考の合格者判定は、大学入学共通テストの成績、提出書類及び口頭試問の結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは、第1次選考における配点と同じです。

5. 第2次選考試験時間割

実施日：令和6年2月10日（土）

試験内容	実施時間
口頭試問	12:00～17:30

6. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 基礎工学部	豊中市待兼山町1-3

7. 提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。また、提出書類の準備にあたっては、書類不備等が生じないように必ず56～57ページを参照してください。

(1) 次の①～③の書類を全員提出してください。

① 自己推薦書（志願者が作成）（Web出願システムへ入力（55ページ参照））

② 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

③ 調査書

(2) 大学入学共通テスト成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和5年12月20日（水）17時

※詳細は52～53ページ参照

8. 2年次からの分属

2年次からコースに分属します。

分属の詳細については、65ページを参照してください。

6. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の確認（重要）

- (1) 各学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験しなかった場合、合格者判定の対象となりません。
- 各学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目は、8～42 ページで各学部等のページを参照してください。
 - 第1解答科目、第2解答科目の選択方法は各学部等で指定されているため、8～42 ページで指定内容を確認してください。
- (2) 出願にあたっては、各学部等が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、44～46 ページの確認表により、志望する学部等の確認欄に○印を記入する等をして、必ず確認してください。
- (3) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の確認にあたっては、以下の点に注意してください。
- ① 外国語における「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の両方の受験を要しますので、両方受験していることを確認してください。
 - ② 数学における「簿（簿記・会計）」、「情報（情報関係基礎）」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

○文学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から2
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	※2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○人間科学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は 物理、化学、生物、地学から1	※3
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○外国語学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	※2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○法学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から2
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	※2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語から1	

○経済学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1
公民		
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2	※2
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。

※2 代替科目で受験する場合は、各学部で指定する条件を確認してください。

※3 科目の選択方法は11ページで確認してください。

○理学部（研究奨励型）

学科（コース）名	受験教科・科目		確認
化学科 生物科学科 （生物科学コース）	国語	国語	
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
	公民		
	理科	物理、化学、生物、地学から2	
	数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		
生物科学科 （生命理学コース）	国語	国語	
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
	公民		
	理科	（物理）と（化学、生物、地学から1）の2	
	数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		

○理学部（挑戦型）

学科名	受験教科・科目		確認
数学科	国語	国語	
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
	公民		
	理科	物理、化学、生物、地学から2	
	数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		
物理学科	国語	国語	
	地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
	公民		
	理科	（物理）と（化学、生物、地学から1）の2	
	数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		

○医学部医学科

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
公民		
理科	物理、化学、生物から2	
数学	（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）の2	
外国語	英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。

○医学部保健学科

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
公民		
理科	物理、化学、生物、地学から2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○歯学部

受験教科・科目		確認
理科	物理、化学、生物から2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2	

○薬学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
公民		
理科	物理、化学、生物から2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○工学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
公民		
理科	物理、化学、生物、地学から2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

○基礎工学部

受験教科・科目		確認
国語	国語	
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」 } から1	※1
公民		
理科	(物理)と(化学、生物から1)の2	
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)の2	
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1	

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。

7. 出願手続

出願手続は、出願書類等受理期間までに以下の手続きをすべて完了する必要があります。

- ・ Web 出願システムへの登録
- ・ 検定料納入
- ・ 出願書類の郵送（大阪大学への必着）

※「Web 出願システムへの登録」だけでは、出願手続完了とならないので注意してください。
また、出願書類が出願書類等受理期間内に本学へ到着しなければいけません。

※出願手続完了後、令和5年12月20日（水）17時必着で「大学入学共通テスト成績請求票」を提出する必要があります。詳細は52～53ページを確認してください。

(1) Web 出願システム登録期間及び出願書類等受理期間

Web 出願システム登録期間

令和5年10月13日（金）10時～令和5年11月7日（火）17時

※Web 出願システムへは出願書類等受理期間前から登録できますが、出願書類の提出については、出願書類等受理期間に行ってください。

出願書類等受理期間

令和5年11月1日（水）～令和5年11月8日（水）17時（必着）

※受理期限後に到着したものは受理しません。

但し、11月7日（火）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので、各自郵便局等で確認してください。

(2) Web 出願システム登録手順（検定料納入手続を含む）

事前準備

①デバイスの確認

パソコン、スマートフォン、タブレット端末からインターネットを通じて出願を行います。下記の動作環境を満たすデバイスをご用意ください。ご家庭にデバイスがない場合も、学校等で、下記の動作環境を満たすデバイスを利用できるように確認しておいてください。

【PC 推奨環境】

Windows 環境：Google Chrome、Microsoft Edge

Mac 環境：Safari、Google Chrome

【モバイル端末推奨環境】

Android（10.X.X 以降）：Android Chrome

iOS（iOS 14.X.X 以降）：Safari

お使いの環境によっては、一部機能が動作しないことがあります。その場合は PC をご使用ください。

▼ブラウザの設定

サイトでは登録情報を一時的に保存するために、Cookie（クッキー）という機能を使用していますので、必ずブラウザの設定を「Cookie を受け付ける（有効にする）」設定にしてください。ただし、個人情報を保有するためではありませんのでご安心ください。

また、登録の際の利便性を高めるために、JavaScript という機能も使用していますので、設定を有効にしてください。設定方法の詳細は、下記ガイダンス Web サイトにアクセスし、「よくある質問 お問い合わせページ」>出願前の準備や確認>ブラウザの設定で気をつけること。」を参照してください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-osaka-u/>

▼PDF 閲覧ソフトバージョン

Windows：Adobe Acrobat Reader DC

※Windows8.1、Windows10 の「リーダー」及びブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

Macintosh：Adobe Acrobat Reader DC

※macOS のプレビュー及びブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

②印刷できる環境の確認

提出書類（宛名票等）及び受験票等の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。

ご家庭にプリンターがない場合も、学校や知人、コンビニエンスストア等で印刷できる環境を確認しておいてください。

③メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、Web 出願システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学から入学試験に関する重要なお知らせ（出願書類受付できない等の連絡）が配信されます。受験終了まで（成績開示対象者は令和 6 年 6 月 28 日 17 時の成績開示終了まで）変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。

また、ドメイン指定受信をしている場合は「.osaka-u.ac.jp」および「no-reply@52school.com」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④検定料決済方法の確認（50～51 ページ参照）

クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。どの決済方法も対象金融機関、金額、手続きに制限や注意事項がありますので、事前に保護者の方と決済方法を確認してください。

⑤写真の準備（54 ページ参照）

写真は、Web 出願システムにて JPEG データ形式（※）でのアップロードが必要ですので、Web 出願を始める前に準備しておいてください。

※スマートフォンで撮影した写真は、JPEG データ形式で保存されるのが一般的です。デジタルカメラで撮影する場合は、その他のデータ形式で保存される場合もありますので、取扱説明書等を参照し、JPEG データ形式での保存方法を確認しておいてください。

⑥出願書類の準備（7～42 ページ及び 56～57 ページ参照）

出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。志望理由や活動実績報告等、Web 出願システムへ入力するものもあります。登録内容について下書きをしておくなど、あらかじめ準備をしておいてください。

Web 出願システムへの登録

Web 出願システムは以下の URL へアクセスし、次の①～⑧の手順に従って登録してください。

【URL】 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-osaka-u/>

※10月11日（水）以降にアクセスできるようになります。

①マイページへの基本情報の登録

画面の案内に沿って、志願者個人情報を登録してください。

②顔写真アップロード

画面に表示されている注意事項をよく読み、顔写真を登録してください。この顔写真は第2次選考時の本人確認に使用されます。一度登録すると志願者による写真の変更はできませんので、注意してください。（54 ページ参照）

③入試種別の選択

「総合型選抜・学校推薦型選抜」を選択してください。

④志望学部を選択

志望する学部を選択してください。

⑤志望学科、専攻・コースの選択

志望する学科、専攻・コースを選択してください。

⑥追加情報の登録

志望理由（又は自己推薦内容）及び活動実績報告の登録をしてください。（志望学部によって登録する内容は異なります。）なお、登録にあたっては、55 ページを参照してください。

⑦アンケートの回答

アンケートへの回答にご協力ください。なお、アンケートの回答内容は、可否には一切影響しません。

⑧検定料お支払方法確認

検定料免除対象者は、ここで検定料免除を選択してください（51 ページ参照）。

< 注意 >

お支払方法確認画面で「登録」ボタンを押して次の画面へ進んでしまうと、①～⑧で登録した内容を変更することができなくなります。「登録」ボタンを押下する前に、必ず入力内容に誤りがないうことを確認してください。

検定料の納入

①検定料 17,000 円

※検定料納入時に Web 出願システムサービス利用料が別途かかります。

②納入方法の選択

画面の案内に沿って、納入金額を確認のうえ、決済方法を選択します。

ネットバンキングを選択した場合、各金融機関の画面が表示されます。コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済を選択した場合、画面に決済に必要な番号が表示されます。納入方法ごとの取扱可能な金融機関や注意事項は次のとおりです。

納入方法／取扱金融機関	納入期間	その他
クレジットカード ・ VISA ・ Master ・ JCB ・ AMERICAN EXPRESS ・ Diners Club	令和 5 年 10 月 13 日 (金) 10 時～ 令和 5 年 11 月 7 日 (火) 17 時	受験生本人の名義でなくても構いません
ネットバンキング 主要メガバンクをはじめ、全国 1,000 行以上対応 (※1)		
コンビニエンスストア ・ ローソン ・ ファミリーマート ・ デイリーヤマザキ ・ ヤマザキデイリーストア ・ ミニストップ ・ セイコーマート ・ セブンイレブン		
Pay-easy 利用の銀行決済 (※2)		受験生本人の名義でなくても構いません

(※1) ネットバンキング対象金融機関

https://www.paygent.co.jp/service/internet_banking/banklist/

(※2) Pay-easy 対象金融機関

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

< 注意 >

Web 出願システム登録期限は 11 月 7 日 (火) 17 時です。出願にはこの日時までに検定料の納入を済ませたうえで、出願書類等受理期間までに、出願書類を郵送し大阪大学まで到着する必要があります。

検定料納入後の郵送にかかる時間を踏まえたうえで、早めに納入を行うようご注意ください。

○被災者に対する検定料免除について

出願期間の最終日から3年前以内に発生した災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された災害に被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。詳しくは大阪大学ウェブサイト（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>）を確認してください。

なお、この場合、支払い方法は「検定料免除」を選択してください。

○検定料の返還について

納入された検定料は次の場合を除き返還できません。

- (a) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
- (b) 検定料を誤って二重に納入した場合
- (c) 第1次選考で不合格となった場合

第1次選考で不合格となった場合は、検定料の一部13,000円を返還します。

※検定料返還請求方法について

上記(a)～(c)の検定料返還事由に該当する場合、大阪大学ウェブサイト（以下URL）で返還請求方法を確認してください。

<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/up/henkan.pdf>

③納入

選択した決済方法により次のとおり納入を行ってください。

- ・クレジットカード：本システム上でカード番号等を入力して納入
- ・ネットバンキング：インターネットバンキングにて納入
- ・コンビニエンスストア：対象店舗にて納入
- ・Pay-easy利用の銀行決済：対象金融機関又はインターネットバンキングにて納入

納入が完了しないと、次の「宛名票及び提出物チェックリストの印刷」及び郵送することができません。

宛名票等の印刷

決済が終わったことがシステム上で確認されると、宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙のPDFファイルがダウンロードできるようになりますので、A4サイズで印刷してください。なお、出願書類表紙については、必要な表紙のみ印刷してください。

(3) 出願書類の郵送

①宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙の確認

それぞれ A4 サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙には、あらかじめ志願者情報等が印字されています。

②出願書類の確認

提出物チェックリストを基に提出する出願書類の項目にチェックを入れてください。出願書類に不備があるものは受け付けません。出願書類については、7～42 ページ及び 56～57 ページを参照してください。

③郵送の準備

角形 2 号封筒（市販のもの）に宛名票を貼りつけて、提出物チェックリスト、出願書類表紙及び出願書類を封入してください。封入する際は、提出物チェックリストの順で封入してください。（56～57 ページ参照）万が一、郵送中に宛名票が破損したときのために、封筒裏面に住所・氏名を記載してください。

④郵送

書留速達郵便で送付してください。

< 注意 >

出願書類の出願書類等受理期間は令和 5 年 11 月 1 日（水）から令和 5 年 11 月 8 日（水）17 時まで（必着）です。期間後に到着したものは受理しません。但し、11 月 7 日（火）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので、各自郵便局等で確認してください。

(4) 「大学入学共通テスト成績請求票」の郵送

大学入学共通テスト成績請求票提出用紙及び宛名票は令和 5 年 12 月 1 日（金）9 時以降に Web 出願システムから印刷可能になる予定です。大学入試センターから成績請求票が届いたら、以下の手順で郵送してください。

令和 5 年 12 月 20 日（水）17 時までに大阪大学入試課への提出がない場合、その時点で合格者判定の対象から外れます。注意してください。

①宛名票及び大学入学共通テスト成績請求票提出用紙の確認

それぞれ A4 サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。

②大学入学共通テスト成績請求票の貼付

大学入学共通テスト成績請求票提出用紙に、大学入試センター発行の「令和 6 大学入学共通テスト成績請求票」のうち、志望学部が該当する請求票を貼付してください。

国公立総合型選抜用：文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部

国公立推薦型選抜用：医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

※総合型選抜を実施する学部に出願しているにもかかわらず、「国公立推薦型選抜用」の成績請求票を貼付するケースが頻発しています。総合型選抜を実施する学部に出願された場合は「国公立総合型選抜用」と記載された成績請求票を必ず貼付してください。誤った成績請求票を貼付した場合は合格者判定の対象から外れるので、十分に確認のうえ、期限までに提出してください。

③郵送の準備

長形3号封筒（市販のもの）に宛名票を貼りつけて、大学入学共通テスト成績請求票提出用紙を封入してください。万が一、郵送中に宛名票が破損したときのために、封筒裏面に住所・氏名を記載してください。

④郵送

書留速達郵便で送付してください。

(5) 受験票の印刷について

受験票は令和5年12月1日（金）9時以降に、Web出願システムから印刷可能になる予定です。印刷可能になったら、受験票PDFファイルをダウンロードのうえ、A4サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。

< 注意 >

受験票は送付しません。Web出願システムから印刷し、枠線に沿って切り取って第2次選考当日に持参してください。

Web出願システム全般（登録・検定料の納入方法等）に関する問合せ先

志願受付操作サポート窓口 (TEL) 0120-752-257

【受付時間】令和5年10月13日（金）以降 毎日9:00～20:00

※12月29日～1月3日を除く

出願手続（Web出願システム以外）に関する問合せ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

大阪大学教育・学生支援部入試課入試係

TEL 06 (6879) 7098

FAX 06 (6879) 7099

E-MAIL admission@office.osaka-u.ac.jp

※月～金（土日祝日、12月27日～1月3日を除く）

9:00～12:00、13:00～17:00

【お問合せの際は、必ず志望学部（学科、専攻、コース）をお知らせください。】

8. Web 出願システム入力上の注意

Web 出願システムの入力にあたっては、次の事項に注意してください。

基本情報

- ・住所

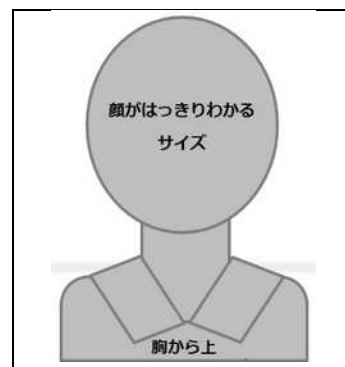
第2次選考の合格通知書及び入学関係書類（3月上旬発送予定）の送付先の住所を入力してください。

顔写真データ登録

写真は以下の規格に沿ったデータを Web 出願システム上でアップロードしてください。

- ・白黒、カラー可
- ・令和5年7月以降に撮影したもの
- ・本人のみが写っているもの
- ・正面向き、上半身（胸から上）、無帽、無背景のもの
- ・目元、輪郭が隠れていないもの
- ・顔に影がないもの
- ・ピントが合っており鮮明なもの
- ・画像に加工をしていないもの
- ・眼鏡が光っていないもの
- ・写真上に文字が印刷されていないもの

- ・ファイル形式：JPEG
- ・ファイルサイズ：
100KB 以上、5MB 以下
- ・縦：640 ピクセル以上
- ・横：480 ピクセル以上



顔写真は JPEG 形式のデータで、右の図の記載内容に沿ったサイズのデータをアップロードしてください。写真店などで撮影する場合は予め JPEG 形式を指定されることをおすすめします。なお、顔写真データは、アップロード後に画面上でサイズ調整（トリミング）することができます。

なお、1度登録すると志願者による写真の変更ができませんので注意してください。

追加情報の登録

(1) 志望理由又は自己推薦内容について

志望する学部によって、以下のとおり「志望理由」又は「自己推薦内容」を登録してください。登録内容について下書きをしておくなど、あらかじめ準備をしておいてください。

学部等	種別	備考
文学部	志望理由	大阪大学文学部でどのような学問的探究に取り組みたいか、800字程度で記入してください。その際、現在までの読書経験やその他の経験をふまえて説明してください。
人間科学部	志望理由	「大阪大学への入学を目指す理由」と「志望する学部でどのような学修に取り組みたいか」について、800字程度で記載してください。
法学部	志望理由	
経済学部	志望理由	
理学部（研究奨励型）	志望理由	
理学部（挑戦型）	志望理由	志望した動機、将来の抱負等を500字程度で記入してください。
医学部医学科	志望理由	あなたが中学以降で達成したこと、誇りとしていることなどを踏まえて、大阪大学医学部医学科を志望する理由を、1,600字以内（句読点を含む）で記入してください。
医学部保健学科	志望理由	大阪大学医学部保健学科を志望する理由を、医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシーに沿ったかたちで、日本語1,600字程度で記入してください。
歯学部	自己推薦内容	800字以内で記入してください。
薬学部	自己推薦内容	800字程度で記入してください。
工学部	志望理由	あなたが学校推薦型選抜に出願した理由、志願する学科における科学分野の学問・研究への強い興味及び入学後どのような学修に取り組みたいかなどについて、1,600字程度（句読点を含む。）で記入してください。 また、海外留学等の実績がある場合は、それについても記入してください。
基礎工学部	自己推薦内容	800字程度で記入してください。

(2) 活動実績について

以下の学部については、活動実績について、活動の項目ごとに「活動の概要（※）」及び「活動の期間」を登録してください。

対象学部：文学部、人間科学部、法学部、経済学部、理学部（挑戦型）

※登録例

外国語に関する高い語学力を証明する場合：「資格・検定の名称」「スコア・成績」等

海外研修又は留学経験がある場合：「滞在国内・地域名」「滞在目的・滞在期間中の活動」等

※一つの評価項目に対して複数の活動実績がある場合（複数の外国語に関する資格を持っている等）は、一つの入力欄にまとめて入力してください。（ただし、人間科学部では一つの評価項目に対して複数の活動実績を提出することを認めていないため、該当しません。）

※「活動の期間」欄は、複数の活動実績がある場合はすべての活動にかかる期間を入力し、単一の資格・検定を活動実績として登録する場合は始期、終期ともその取得年月を入力してください。

9. 提出書類準備上の注意

提出書類を準備するにあたっては、次の事項に注意してください。なお、提出された書類は一切返却いたしません。

原本証明について

提出書類は、所属の高等学校等により原本と相違ない旨の証明をしていただく必要があります。原本と相違ない旨の証明が無い場合は、書類を受け付けることができませんので、注意してください。

●原本証明が必要な書類

- ・原本が1部しかない証明書（例：外国語能力を証明する書類、表彰状等）
→ 必ず、コピーしたものに原本証明をしてください。
- ・レポートまたは論文
→ コピーしたものをクリップ留めで分離しないよう固定し、表紙（1枚目）の任意の箇所に原本証明してください。

<注>

1. 外国語能力を証明する書類のうち、TOEICのデジタル公式認定証は受け付けません。原本証明した紙の公式認定証を提出してください。
2. 調査書等、高等学校等独自の様式あるいは高等学校等が作成する本学所定の様式は、所定の箇所へ記入及び公印押印をしていただければ結構です。重ねての原本証明は不要です。

●原本証明の方法

原本証明は、以下の内容が含まれている必要があります。いずれか1つでも不備がある場合は、書類を受け付けることができませんので、注意してください。

- ・当該書類が原本と相違無いこと
- ・高等学校等（高等学校等の長）の名称
- ・高等学校等（高等学校等の長）の公印

（原本証明 例）

この証明書は原本と相違ない旨証明します。

○○高等学校長名 △△ ◆◆ ○○高校 公印



●原本証明が不要な書類

- ・新聞記事のコピー（発行日、志願者が関与していることがわかる箇所を含む）
- ・雑誌等の出版物のコピー（発行日や出版社名、及び志願者が関与していること等がわかる箇所を含む）

厳封が必要な書類について

志願者本人以外（所属する高等学校等）が作成する書類については、厳封のうえ提出してください。複数の書類の厳封が必要な場合、1つの封筒にまとめて厳封をしても構いません。

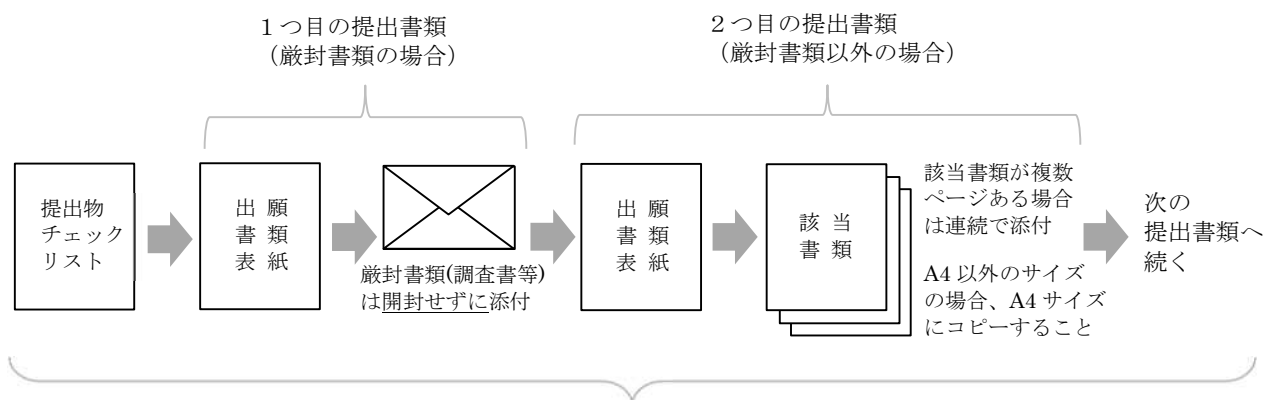
※原本証明をした外国語能力を証明する書類、表彰状等のコピーも、所属する高等学校等が作成する書類として取り扱い、厳封が必要ですので注意してください。

提出書類の印刷及び封入について

(1) 提出書類の印刷について

提出書類は、A4サイズの片面印刷で、白黒・カラーは問いません。なお、高等学校等が発行する調査書がA4サイズ以外の場合は、この限りではありません。

(2) 封入順について



(上記以外の留意事項)

- ・提出物チェックリストを一番上にして、提出物チェックリストに記載されている順番で、角形2号封筒（市販のもの）に封入すること。
- ・各書類の先頭に「出願書類表紙」がくるように並べること。
- ・厳封が必要な場合で、複数の書類を1つの封筒にまとめて厳封している場合は、順番どおりに並べなくてもよい。

10. 受験者注意事項

(1) 試験前日までにすること

- ① 「大阪大学受験票」を Web 出願システムから印刷してください。
「大阪大学受験票」の記載事項を確認してください。
記載内容が異なる場合、入試課（電話 06-6879-7098）へ至急連絡してください。
- ② 試験前日（試験日は各学部により異なります）13 時～17 時の間に、試験場の建物入口付近に、試験室の配置図等を掲示しますので、できるだけ確認してください。（※試験室の下見はできません。）この時間帯に來られない場合、事前に試験場、道順、所要時間等を確認してください。
- ③ 日頃から、体温測定を行い体調の変化の有無の確認、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底等を行い、体調管理に心がけ、入試に臨んでください。

(2) 試験当日の注意事項

「大阪大学受験票」を必ず持参してください。

受験票を紛失又は持参し忘れた場合、早めに試験場へ行き、係員（黄色の腕章を着用）へ申し出てください。

① 入場時刻

- ・試験開始時刻の 40 分前から・・・入場（室）開始
- ・試験開始時刻の 20 分前までに・・・指定された席（机に受験番号が貼ってあります。）に着席
- ・試験会場へは時間に余裕をもって来てください。

② 試験場入口ですること

「大阪大学受験票」を係員に提示し、掲示等により所定の試験室等を確認してください。

③ 試験室へ入る前にすること

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、各種通信機器は、①アラームの設定を解除し、②電源を切り、③カバン等に入れてください。

④ 試験室ですること

「大阪大学受験票」を机の上に置いてください。

⑤ 遅刻した場合

- ・試験開始時刻から 30 分以内・・・係員に申し出てください。
- ・試験開始時刻から 30 分経過後・・・原則として受験を認めません。

⑥ 注意事項

- ・試験場（室）では他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。
- ・試験室内で、コート類を着ても構いません。試験室の空調や換気を行いますので、室温が急激に下がる可能性があります。
- ・文字や地図等がプリントされている衣類や文房具類等は使用できません。そのような衣類の場合、脱いでもらうこともあります。

- ・自動車・オートバイ（原動機付自転車を含む）は、大学へ入構できません。自転車は入構できますが、駐輪スペースが狭いので、できるだけ徒歩又は公共交通機関を利用してください。
- ・自動車での大学入口までの送迎は、駐停車（乗降）する場所がないので、できません。また、近隣のコンビニエンスストアやファミリーレストラン等の商業施設及び周辺道路には絶対に駐停車しないでください。
- ・試験場への受験者以外の用務がある者の入場は最小限にするため、保護者の方の試験場への入場はご遠慮ください（但し、事前に許可を得た特別な配慮が必要な受験生の付き添いの方は除く）。保護者控室の設置もいたしません。

（3）試験時間中の注意事項

- ① 机の上に置ける物（他の所持品は座席の足もとに置いてください。）
 - ・受験票 ・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものを除く。）、鉛筆キャップ
 - ・シャープペンシル（黒い芯に限る。また、芯を出す方法がノック式の音が静かなものに限る。振って芯を出す方式等の音が大きいものは使用できません。芯ケースは机の上に置くことはできません。）
 - ・消しゴム ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・大型のもの・キッチンタイマーを除く。）
 - ・眼鏡 ・ハンカチ ・ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）
 - ・目薬 ・その他監督者から指示のあったもの
（電子辞書や IC レコーダー等の電子機器類、定規、コンパス等は使用できません。これらを使用した際は、不正行為になります。）

※面接・口頭試問の場合は、別途係員の指示に従ってください。

- ② 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、各種通信機器は、時計として使用できません。これらを、カバン等に入れず、身に付けていたり、操作していたりすると不正行為とみなします。
- ③ 試験時間中は、「時計のアラーム」等の「音の出るもの」、「耳栓」は使用できません。
- ④ 試験開始後は試験終了まで中途退室はできません。但し、受験中の発病やトイレ等やむを得ない場合、監督者に申し出て（挙手）ください。その際、持ち物検査を行うことがあります。
- ⑤ 他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させます。
- ⑥ 試験終了後、試験の運営上、退室できるまでに時間がかかることがあります。
- ⑦ 監督者の指示に従ってください。
- ⑧ 筆記試験の際、解答用紙の所定の位置へ受験番号を記入しなかった又は誤記入した場合、当該解答用紙は無効とします。
- ⑨ 解答用紙に記入した文字や図が採点時に判読できない場合、正確に採点できないことがあります。
- ⑩ 不正行為と判断された場合、既に受験済の試験は全て無効とし、それ以降の受験も認めません。また、警察に被害届を提出する場合があります。

1 1. 受験上の配慮の事前相談

下表に該当する程度の障がい有する場合で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望する場合は、以下の手順で申請手続きをしてください。本学で審査の上、配慮事項を決定します。

① 下記の内容を入試課へメールにて連絡してください。

- ・ 申請希望者（受験予定者）の氏名
- ・ 住所
- ・ 電話番号（日中に連絡のつきやすい番号）
- ・ 志望学部、学科（、専攻）
- ・ 試験日程：「総合型選抜・学校推薦型選抜」

※メールの件名を「受験上の配慮の事前相談」としてください。

② ①の連絡があったメールアドレスに本学所定の申請書を送付します。

③ 申請書に必要な事項を記入の上、以下の書類とともに郵送（簡易書留速達）にて提出してください。

- ・ 申請内容に関する診断書（写し可）
- ・ 「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項決定通知書」（写し）

※「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項決定通知書」取得前に申請する場合は、「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項審査結果通知書」（写し）を提出してください。なお、大学入学共通テストで配慮申請を行わない場合は提出不要です。

入試課連絡先 E-mail : admission@office.osaka-u.ac.jp

電話 : 06-6879-7098

申請書類提出先 : 〒565-0871 吹田市山田丘 1-1

大阪大学教育・学生支援部入試課入試係

申請書提出期限 : 令和5年9月29日（金）

なお、申請書提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられないこともありますので、なるべく早く申請書を提出してください。

※日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、受験上の配慮として申請してください。

(表)

受験上の配慮の対象となる者	配慮例
<ul style="list-style-type: none"> ● 点字による教育を受けている者 ● 良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ● 両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 ● 両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ● 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ● 両上肢の機能の障害が著しい者 ● 慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 ● 上記以外の者で特別な配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 補聴器又は人工内耳の装用 ● 身障者用トイレの使用 ● 拡大鏡等の持参使用 ● 車椅子の持参使用 ● 杖の持参使用

12. 合格者発表

(1) 第1次選考合格者発表

学部等	入試種別	合格者発表日時
文学部	総合型選抜	令和5年12月8日(金)9時
人間科学部	総合型選抜	
外国語学部	総合型選抜	
法学部	総合型選抜	令和5年12月8日(金)9時
経済学部	総合型選抜	
理学部	総合型選抜(研究奨励型)	
	総合型選抜(挑戦型)	
医学部医学科	学校推薦型選抜	
医学部保健学科	学校推薦型選抜	
歯学部	学校推薦型選抜	令和5年12月8日(金)9時
薬学部	学校推薦型選抜	令和6年2月7日(水)9時
工学部	学校推薦型選抜	令和5年12月8日(金)9時
基礎工学部	学校推薦型選抜	令和6年2月7日(水)9時

下記 URL にアクセスし、マイページにログインして合否結果を確認してください。

○大阪大学 Web 出願システムによる合格者発表

<https://exam-entry.52school.com/osaka-u/my/session/create>

※合格者発表直後、約 30 分間は、回線が込み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

(注) 電話、メール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 第2次選考合格者発表

令和6年2月13日(火)17時

下記 URL にアクセスし、マイページにログインして合否結果を確認してください。

○大阪大学 Web 出願システムによる合格者発表

<https://exam-entry.52school.com/osaka-u/my/session/create>

※合格者発表直後、約 30 分間は、回線が込み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

大阪大学 Web 出願システムによる合格者発表のほか、合格者には、「合格通知書」及び「入学手続書類」等を、簡易書留速達郵便により送付します。(不合格者への通知は行いません)

※合格通知書等とは別に「入学関係資料(入学当初の行事の案内他)」も送付します。

(注) (1) 電話、メール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 合格電報・電話等の勧誘があっても大学とは一切関係ありませんので、注意してください。

なお、本学の関係者を装って、言葉巧みに勧誘する事例がありますので、十分、注意してください。

13. 入学手続

次のとおり入学手続を行ってください。

なお、入学手続に必要な本学所定の書類やその他詳細は、合格通知書を送付する際にお知らせします。

(1) 入学手続方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、遅延等の郵便事情を考慮のうえ、受理期限に間に合うよう「書留速達郵便」により郵送してください。

1) 入学手続書類郵送受理期間

令和6年2月14日(水)～2月18日(日)

・入学料振込期間：令和6年2月14日(水)～2月16日(金)

※書留速達郵便にて、必ず本学への配達日を郵便局に確認してから送付してください。

2) やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、必ず事前に本学所定用紙により持参する旨の連絡をFAX(06-6879-7099)で行ったうえ、来学して入学手続を行ってください。受付日時及び手続場所は、次のとおりです。

受付日時：令和6年2月19日(月)9時～12時、13時30分～16時

手続場所：大阪大学本部(吹田キャンパス。本学生募集要項81ページ参照)

3) 2月19日(月)16時までに入学手続を完了しない時は、以下のとおり取扱います。

①本学の総合型選抜・学校推薦型選抜合格者として入学することはできません。

②他の国立大学の入学者選抜試験の合格者判定の対象となりません。

(2) 入学手続書類の送付先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
大阪大学教育・学生支援部入試課

(3) 入学手続書類及び納入金

①入学手続申請書	合格通知書に同封
②大学入学共通テスト受験票	大学入学共通テスト受験票の再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
③大学入学共通テスト受験票等返送用封筒	合格通知書に同封
④写真 (学生証作成用・学籍管理用)	上半身脱帽正面向き無背景で3か月以内に単身撮影したもの(大きさは縦3.2cm×横2.6cmで、裏に氏名及び受験番号を記入)1枚を合格通知書に同封している写真票に貼付のうえ、提出してください。
⑤卒業(修了)証明書 (該当者のみ)	出願資格が卒業(修了)見込みであった者のみ提出してください。 なお、所定の期間内に提出ができない場合は、「共通テスト受験票・卒業証明書未提出申立書(合格通知書に同封)」を提出してください。 卒業(修了)証明書を入手次第、入学手続書類の郵送先に、郵送してください。 注) 卒業(修了)証明書の提出がない場合は、入学を認めないこともあります。

<p>⑥入学料 282,000 円 ※授業料 (前期分) 267,900 円 (後期分) 267,900 円 (年 額) 535,800 円</p> <p>上記金額は、予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定を行った場合には、改定時から新たな金額を適用します。</p> <p>入学時に金額の改定を行う場合には、1月下旬を目途にお知らせします。</p>	<p>○振込方法</p> <p>① 入学料は合格通知書に同封している入学料振込依頼書（必要事項を記入し、切り離さないこと）を使用して金融機関窓口で振り込んでください。なお、振込手数料は振込人負担です。</p> <p>② ご依頼人（氏名）欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>③ 整理番号欄は、受験番号を記入してください。</p> <p>④ 入学料の振り込みは、次の期間に行ってください。 令和6年2月14日（水）～2月16日（金）</p> <p>ATM（現金自動預払機）、コンビニ及びゆうちょ銀行（郵便局）での振り込みや、大学窓口での現金、郵便普通為替等による払い込みはできません。必ず「入学料振込依頼書」により金融機関窓口で振り込んでください。</p> <p>※入学料免除等に申請する場合は、入学料を振り込まないでください。免除等の可否が決定されるまでの間、入学料の納入が猶予されます。免除制度の詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜（前期日程）学生募集要項」の該当ページをご参照ください。 その他、欄外の注意事項 1)～4)にご留意ください。</p>
<p>⑦入学料納入証明書</p>	<p>① 金融機関窓口で受領した入学料納入証明書を入学手続き書の所定欄に貼付してください。</p> <p>② 取扱金融機関収納印のないものは無効なので必ず確認してください。</p>
<p>⑧学生教育研究災害傷害保険料（学研災）の払込票（兼受領証）、またはご利用明細票のコピー</p> <p>※学生全員加入 ※保険料 3,300 円 (4年間) 医学部医学科、歯学部、薬学部は保険料 4,700 円 (6年間)</p>	<p>① 保険料は合格通知書に同封している学生教育研究災害傷害保険（学研災専用）払込票を使用して、ゆうちょ、郵便局の窓口又はゆうちょ銀行 ATM で支払ってください。</p> <p>② 保険料の支払いは、次の期間に行ってください。 令和6年2月14日（水）～2月16日（金）</p> <p>③ ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受領した学生教育研究災害傷害保険の払込票（兼受領証）のコピーを提出してください。ゆうちょ銀行 ATM で支払った場合は、ご利用明細票のコピーを提出してください。</p> <p>※ 原本を提出しても返却しませんので、ご注意ください。</p>

注意事項

- 1) 金額は、令和5年4月現在のものです。
- 2) 入学料免除等に申請しない場合は、必ず入学料を振り込んでください。
- 3) 振り込まれた入学料は次の場合を除き返還できません。
 - ① 誤って二重に振り込んだ場合
 - ② 入学手続を行わなかった場合
 - ③ 高等教育修学支援制度の入学料免除対象者として認定された者が、誤って入学料を振り込んでいた場合
- 4) 授業料は、入学後、口座振替（前期分：5月下旬、後期分11月下旬）により納入することになります。

..... 入学手続に関する問い合わせ先

〒565—0871 大阪府吹田市山田丘1—1

大阪大学教育・学生支援部入試課入試係

TEL 06 (6879) 7098

FAX 06 (6879) 7099

E-MAIL admission@office.osaka-u.ac.jp

※月～金（土日祝日、12月27日～1月3日を除く）

9：00～12：00 、 13：00～17：00

【お問合せの際は、必ず合格した学部（学科、専攻、コース）をお知らせください。】

(4) 入学手続に際しての注意事項

- ① 入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。
- ② やむを得ない事情により入学手続のために来学する場合は、代理人でもかまいません。

(5) 入学辞退

本学の総合型選抜・学校推薦型選抜は、合格した場合は必ず入学することを確約する者を出願要件・推薦要件としています。入学手続を完了した者で、真にやむを得ない事情により入学を辞退する者については、**令和6年3月29日（金）17時までに当該学部の教務担当係へ入学辞退願（所定用紙）を提出し、その許可を得てください。3月29日（金）17時以降は入学辞退の願出を受け付けないので注意してください。**（各学部の所在地は、80～83ページを参照。）

なお、入学料免除等申請を行った者が入学辞退をする場合は、入学料免除等申請の取り下げと、入学料の納入が必要となります。

14. 出願状況のお知らせ

出願状況は、出願期間終了後、大阪大学総合型選抜・学校推薦型選抜受験サイトでお知らせします。

<https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/data/>

（注）電話、メール等による問い合わせには一切応じません。

15. 注意事項

- (1) 出願に関する事項・その他について照会するときは、問い合わせ先を指定している場合（85ページ問合せ先一覧を参照してください。）を除き、入試課（☎06-6879-7098）に行ってください。
- (2) 試験当日等に車での入構はできません。バスやモノレール等の公共交通機関を利用してください。

16. 個人情報の取扱い

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うために利用します。
- (2) 国公立大学の合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援業務（奨学金業務等）」のために利用します。
- (4) 上記（1）及び（3）で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。
但し、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (5) 上記（1）、（3）及び（4）の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

工学部、基礎工学部の分属について

工学部、基礎工学部では、2年次又は3年次から下記の学科目又はコースに分属します。分属年次は各学部、学科により異なります。

工学部

学校推薦型選抜による入学者は、所属学科内の希望する学科目・コースへ、原則、優遇的に分属されます。

学科	学科目	分属予定人数（他の入試による入学者を含む。）	分属年次
応用自然科学科	応用化学	80人程度	2年次
	バイオテクノロジー	60人程度	
	物理工学	40人程度	
	応用物理学	40人程度	
応用理工学科	機械工学	120人程度	
	マテリアル生産科学	130人程度	
	〔マテリアル科学コース 生産科学コース〕	80人程度 50人程度	
電子情報工学科	電気電子工学	90人程度	
	〔電気工学コース 量子情報エレクトロニクスコース〕	35人程度 55人程度	
	情報通信工学	70人程度	
	〔通信工学コース 情報システム工学コース〕	35人程度 35人程度	
環境・エネルギー工学科	環境工学	40人程度	3年次
	エネルギー量子工学	35人程度	
地球総合工学科	船舶海洋工学	40人程度	2年次
	社会基盤工学	40人程度	
	建築工学	40人程度	

基礎工学部

学 科	コース	分属予定人数（他の入試による入学者を含む。）	分属年次
電子物理科学科	エレクトロニクス	50人程度	2年次
	物性物理科学	50人程度	
化学応用科学科	合成化学	40人程度	
	化学工学	45人程度	
システム科学科	機械科学	80人程度	
	知能システム学	50人程度	
	生物工学	40人程度	
情報科学科	計算機科学	35人程度	
	ソフトウェア科学	35人程度	
	数理科学	15人程度	

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学修を通して、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

各学部アドミッション・ポリシー

文 学 部

【求める人材像】

文学部は、古今東西の思想、言語、歴史、文学、芸術の分析的かつ総合的な探求を通じて対象を本質的に理解し、そこで得られた知見をもって現代社会の諸問題の解決に積極的に取り組む人材の育成を目的としています。そのため、本学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーをもとに、次のような資質を備えた学生を求めています。

- (1) 高等学校等で履修する主要教科の基本的な知識。
- (2) 日本語及び外国語の文章を正確に読解する能力。
- (3) 論理的に思考し、自分の考えを口頭及び文章で明晰に表現する能力。
- (4) 人文学についての基本的な理解と学問探究への強い意欲。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の学生を多様な評価基準によって選抜するために、一般選抜、総合型選抜、私費外国人留学生特別入試を実施します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、(1)、(2) を重視し、大学入学共通テストで国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語を、個別学力検査では地理歴史または数学、外国語、国語を、それぞれ課します。(3)のうち、論理的思考力及び文章表現力については、個別学力検査で評価します。

総合型選抜では、(3)、(4) を重視し、志望理由書や活動実績報告等の書類の提出を求め、小論文、面接を課します。(1)、(2) については、大学入学共通テストで評価します。

また、私費外国人留学生特別入試を実施し、高い日本語能力と学問探究への意欲をもつ外国人留学生を選抜します。

人間科学部

【求める人材像】

人間科学部は、大阪大学の教育目標のもと、従来の文系・理系の枠にとらわれず、つねに新たな学際的領域に視野を広げながら、「人間と人間の営む社会を科学的に考察し、人間とは何かを見つめ、人間という存在を理解し、人間らしく生きていける社会を作り出すことに貢献できる有能な人材を育成することを目的」としています。人間と社会の全体像をさまざまな側面から理解するための取り組みの中では、自然科学・社会科学・人文科学などのさまざまな手法を縦横に用います。したがって、文科系・理科系のどちらか一方の学問に偏らず高等学校等でのあらゆる普通教育科目や専門教育科目を学修し、特定の学問領域にとらわれない好奇心旺盛な態度やさまざまなフィールドで実践的活動に参加する行動力を持ち、さらにグローバルな諸課題にも積極的に関与しようとする意欲や能力を備えている学生を強く求めています。

【入学者選抜の基本方針】

人間科学部が掲げる理念である学際性・国際性・実践性を涵養する学びや活動を育成する教育プログラムを学修するために、入学者選抜にあたっては、文理融合的な学びや研究の基礎となるバランスの取れた5教科の学力、さまざまな専門分野の知識や複雑な議論を含む長文の読解力や文章分析力、自分の考えを他者に適切に伝えるための表現力、国際的なコミュニケーションの基盤となる外国語能力、さらに、自ら課題を発見し、その解決のために専門分野以外のさまざまな専門分野の他者と協働するための意欲を重視し、以下の方法により選抜します。また、グローバルで多様性のある学習環境の実現に向けて私費外国人留学生特別入試や学部英語コース特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

（一般選抜）

大学入学共通テストでは、国語、数学、地理歴史・公民、理科、外国語の5教科の受験が必要です。大学入学共通テストでは、5教科のバランスの取れた基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語、数学、外国語を課します。個別学力検査での国語によって、長文の読解力や表現力を評価します。数学では、統計学や情報処理の学修に必要な数学の基礎学力と数学的思考方に基づいた論理的思考力を評価します。外国語では、英語の基本学力や読解力とともに、英語による表現力を評価します。

（総合型選抜）

志望理由及び高等学校在学期間に相当する期間に行った特筆すべき活動内容について調査書、志望理由書、活動実績報告書などから第一次選考（書類選考）として評価し、第一次選考合格者には、小論文と面接を課すことで、表現力、課題探究力（実践力）、協調性と学習意欲などを評価します。そして、一般選抜と同様の大学入学共通テストの試験科目を課すことにより基礎学力を評価し、多面的で総合的な選抜を行います。

（3年次編入）

大学・短大・高専での多様な学問領域を一定程度学修し、それらの成果を発揮しつつ、本学部が求める人間や社会への学際的・国際的な洞察や実践的活動を可能とするような学生を選抜します。

外国語学部

【求める人材像】

外国語学部は、大阪大学の教育目標のもと、世界の諸地域の言語に関する教育を出発点とし、言語を基底として営まれる文化や社会について、理論と実際にわたって教授することを通じて、国際社会の様々な場面で通用する高度な言語運用能力と世界に関する幅広い知識を有し、異文化理解力をとおして人類と世界に貢献することのできる人材を養成することを目的としています。

この目的に沿って、外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、次のような学生を募集します。

- (1) さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人。
- (2) 世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人。
- (3) 言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人。
- (4) 異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人。
- (5) 世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れるため、一般選抜と総合型選抜の入試を行います。これに加えて、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、3年次編入学試験を実施し、グローバルで多様な学生を求めます。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、大学入学共通テストと個別学力検査をとおして、国語、社会（地理歴史、公民）、理科、数学、外国語に関する知識と理解度を判定します。
2. 総合型選抜では、高等学校等の調査書もしくは国際バカロレア資格証書・成績証明書、TOEFL等の検定試験の成績証明書、学修計画書、高等学校等の長の責任のもと作成する志願者評価書（志願者の多様な資質に関する記述及びその関連書類を含む）、さらに、小論文、口頭試問、大学入学共通テストをとおして、多角的、総合的に合否判定を行います。
3. 帰国生徒特別入試では、外国語と国語の筆記試験と口頭試問を実施し、外国語学部における学修に必要な外国語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
4. 私費外国人留学生特別入試では、日本留学試験の成績、英語と日本語の筆記試験及び口頭試問をとおして、外国語学部における学修に必要な日本語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
5. 3年次編入学試験では、筆記試験（志願する専攻言語）と口述試験をとおして、3年次編入に相応しい学力を有しているかを判断します。

注：上記の入試における英語の試験ではリスニングテストを行います（総合型選抜を除く）

法 学 部

【求める人材像】

法学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、法学部の教育目標に定める人材を育成するため、基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を有した人材を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語についての基本的な知識があり、基本的な問題の解決に利用することができる。
- (2) 理解力：物事を深く、多面的に理解することができる。
- (3) 論理的思考力：論理的に思考することができる。
- (4) 表現力：論理的な思考の過程を自分の言葉で表現することができる。
- (5) 構想力：問題を発見し、その解決策を構想することができる。

【入学者選抜の基本方針】

法学部は、上記のような人材を受け入れるため、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、大学入学共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、2次試験の成績で基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

総合型選抜では、共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、面接試験の成績で理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、書類審査の成績で論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

留学生については私費外国人留学生特別入試を行い、同様の目的から、筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。

法学科の3年次編入試験では、同様の目的から、筆記試験（英語・小論文）と書類審査を実施します。

経済学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、経済学部は、経済学及び経営学に関する知識を忍耐強く習得し、自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげてくれる人材を求めます。具体的には、以下のような能力・資質を持った人材を求めています。

- (1) 探求心：経済学及び経営学に関する知識を習得する
- (2) 社会に対する関心：自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげる
- (3) 基礎学力（全般）：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度を持つ
- (4) 基礎学力（特定の分野）：特定の分野で高い能力を持つ

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、総合的知識・能力をバランスよく持った人材、専門的知識・能力に特に秀でた人材、探求心や主体性が特に優れた人材などを適切に評価できるよう、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜においては、上記の求める資質・能力を、大学入学共通テストで（3）、個別学力検査で（4）を中心に評価し、判定します。
また、理科系志望も含む多様な人材を選抜するため、入学試験における評価の対象となる大学入学共通テスト科目について多様な試験科目の選択を認め、高等学校において理数系科目を重点的に学んできた人材についても個別試験への門戸を開きます。さらに、総合的な能力を持つ人材だけでなく、特定の分野で高い能力を持つ人材を選抜するため、大学入学共通テストと個別試験の総合判定において複数の科目配点方法を採用し、総合点の評価とともに、特定の科目における優秀な成績を評価に入れます。
2. 総合型選抜においては、上記の求める資質・能力を、以下の方法を中心に評価し、判定します。大学入学共通テストで（3）、面接で（1）～（4）、調査書で（1）、（2）、その他の提出書類で（1）、（2）、（4）、英語資格で（3）・（4）を中心に評価し、判定します。

理 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて、理学部では教育目標に定める人材として相応しい、下記のような人を求めています。

- 1) 高等学校等における教育課程を修了し、もしくは同等の能力を身につけている人。
- 2) 幅広い自然科学の基礎知識と応用力に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人。
- 3) 自然科学に知的好奇心を持ち、自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人。
- 4) 科学の素養を背景にして、国際社会に幅広く貢献したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記の人材を多様な方法で選抜するため、下記の一般選抜と2種類の総合型選抜を実施します。これらの入試においては、1)の高等学校卒業相当の学力を重視しますので、大学入学共通テスト（国語、数学、英語、理科2科目、地理歴史・公民1科目）を課します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、より高度な学力の習熟度・応用力を測るため、また、2)の広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人を選抜するために、高度な記述式の数学、理科の個別学力検査を行います。また、4)の国際社会への貢献に必要な英語の学力を、高度な記述式の試験により評価します。

総合型選抜（研究奨励型）では、3)の自然科学に対する知的好奇心を有する人を選抜するために、高校での研究活動を重視し、書類審査で活動内容を、また面接試験で研究に対する姿勢を評価します。

総合型選抜（挑戦型）では、書類審査で高校での課外活動から4)の社会貢献の意欲を評価し、さらに3)の自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人を選抜するために、難易度の高い課題を課した面接を実施します。

また、特別入試（帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、国際科学特別入試）では、日本の高等学校の枠組みを離れ、2)～4)の能力を有する人を、学力試験と面接試験によって選抜します。

医学部医学科

【求める人材像】

医学部医学科では、地域医療に貢献する人材や、世界をリードする医師・研究者を養成することを教育目標とし、これを実現するため、以下のような資質・能力を持った学生を受け入れます。

- (1) 高度な倫理観に裏付けられた豊かな人間性を持ち、組織においてリーダーシップを発揮できる者
- (2) 医学科の教育課程を履修するに必要な高度な学力、知性及び語学力を有する者
- (3) 医学の進歩に貢献するとの強い信念を持ち、それを実現する行動力を有する者
- (4) 多様な価値観を受け入れる柔軟性と知への探究心、自由で豊かな発想力を持ち、創造性を発揮できる者
- (5) 社会における自らの役割を理解し、協調性と責任感をもってそれに貢献する意欲のある者

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。

また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行い、医学とその関連学問分野との融合を図るため、学士編入学試験を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(2)、(3)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、個別学力検査で(2)を、面接において(1)、(3)、(4)、(5)に関する資質を評価し、選抜を行います。
2. 学校推薦型選抜では、特に(1)、(4)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、面接で(1)、(3)、(4)、(5)を、小論文で(2)、(3)、(4)を、調査書で(1)、(2)、(3)、(5)を、推薦書で(1)、(2)、(3)、(5)を評価し総合的に判定します。

医学部保健学科

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では国内外の研究・実践・教育の場で、専門性と語学力を基盤としたリーダーシップを発揮し、専門領域の確固たる資格と自信を持ち、人に対して温かい目を持つ医療人を育成するために、以下のような資質を有する学生を受け入れます。

- (1) 高等学校で履修する各種の学習内容を幅広く理解している人
- (2) 医療専門職として必要な自然科学の基礎的知識・理解と論理的思考力を持つ人
- (3) 基礎的語学力を有し、国際的な視野を持つ人
- (4) 保健・医療への関心を有し、課題を解決する意欲と能力を持っている人
- (5) 基本的コミュニケーション力を有し、リーダーシップを発揮する素質を有する人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(1)～(3)を重視した評価を行います。すなわち、(1)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課す一方で、個別学力検査では理科、数学、外国語の記述式問題により(2)、(3)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(4)、(5)を重視した評価を行います。すなわち、(1)～(3)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課すことにより学力を担保し、調査書等の出願者が提出する資料等と面接試験により、(4)、(5)に対する能力と資質を重視した配点を採用します。

歯 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、歯学部では健康科学に貢献できる創造力を備え、歯学研究、歯科医療分野における次世代のリーダーを目指す意欲に満ちた、以下のような能力・資質を備えた人を受け入れます。

- (1) 他人に対する思いやりの心を有している人
- (2) 生命、医療に強い関心をもっている人
- (3) 自らの考えを論理的に伝えることができる人
- (4) 高等学校にて習得すべき基礎学力を有している人
- (5) 歯学部での学修に必要な理科、数学、外国語の各科目について十分な知識を有している人
- (6) 自立的な問題解決能力を涵養している人
- (7) 世界に目を向け、健康科学の発展に貢献しようという意欲のある人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(5)及び(6)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課す一方で、二次試験では理科、数学、外国語の記述式問題により(5)及び(6)に関する能力を評価します。さらに、面接試験によって(1)、(2)、(3)、(7)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(2)、(3)、(7)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて理科、数学を課します。その際、(5)に対する能力を重視した配点を採用します。さらに、面接試験及び推薦書によって(1)、(2)、(3)、(6)、(7)に関する能力を評価するとともに、(5)に対しては英語資格、(3)、(7)に対しては自己推薦書による評価も併せて行います。

薬 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、薬学部では、学習目標に定める「高度な専門性と深い学識」、「教養」、「国際性」及び「デザイン力」を身につけることにより、医薬品の創成とその適正な使用法の確立、生活環境の安全・安心の確保等を通じて人類の健康に奉仕し、豊かな社会の発展に貢献することができる人材を育成するために、ヒトの健康・医療・福祉の課題や問題点を理解し、その解決に向けて生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学の基礎研究、臨床研究に打ち込み、薬学の発展に寄与する熱意と志を有する学生を求めています。そのために、高校卒業までに修得してほしい資質・能力として以下の点を挙げます。

- (1) 入学後の生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学等に関する「高度な専門性と深い学識」を修得するために必要な幅広い基礎学力を有する（高校での履修教科全般における基礎的な知識・技能）
- (2) ヒトの健康・医療・福祉における課題や問題点に深い関心を持ち、これらを複眼的に理解し、その解決に向けた論理的な考察ができる（思考力及び判断力）
- (3) 他者と積極的かつ協調性を持って関わり、相互理解を得ることができるコミュニケーション能力を有する（表現力）
- (4) 目的意識を持って主体的かつ積極的に修学を進め、課題解決を通して社会に貢献する意欲と使命感を有する（主体的に学習に取り組む態度）
- (5) 薬学を修学し、将来医療・臨床に携わる者にふさわしい人間性と倫理観を有する
- (6) 世界を視野に入れた異文化社会に関心を持ち、積極的な関わりを志向する意欲を有する

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

求める人材像の資質・能力を適切に評価し選抜を行うために、

1. 一般選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：（１）、個別学力試験：（１）（２）、面接・口頭試問：（３）（４）（５）、小論文：（２）（４）、調査書：（１）～（６）
2. 学校推薦型選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：（１）、面接・口頭試問：（２）（３）（４）（５）、小論文：（２）（４）、調査書：（１）～（６）、推薦書・その他の提出書類：（１）～（６）

工 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
- (2) 工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
- (3) 自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
- (4) 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
- (5) 基本的なコミュニケーション力を身につけている。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の人材を選抜するために、一般選抜及び学校推薦型選抜という全く選考方法の異なる入試により、多面的な評価尺度で多様な観点からの評価を実施します。

【具体的選抜方法と資質・能力との関係】

1. 一般選抜及び学校推薦型選抜ともに、(1)については、大学入学共通テストにおける国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語により評価します。
2. 一般選抜においては、理科、数学、外国語を課すことで(2)を評価し、高度な記述式問題により(3)、(4)に優れた能力を有している人を選抜します。
3. 学校推薦型選抜においては、書類審査と面接試験により(2)～(5)、特に(3)～(5)を重視した選抜を行います。
4. 帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験を実施し、学力検査と面接試験の組み合わせにより、(2)～(5)の能力を評価し、多様で優れた人材を見出します。

基礎工学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学部の理念である「科学と技術の融合による科学技術の根本的解決及びそれにより人類の真の文化を創造する」ことに共感する、次のような能力、資質を持つ人を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等における各科目の学習内容を幅広く理解しており、特に、数学、理科を高度に習得している。
- (2) 思考力：科学と技術に関する基礎的な知識、技能にもとづき、問題を多角的に捉え、柔軟な発想から筋道を立てて考察できる。
- (3) 表現力：自分の考えを論理的に説明できる。
- (4) 国際性：外国語を高度に習得しており、異なる言語・文化をもつ様々な人たちと相違を超えて対話、交流できる。
- (5) 探究心：科学や技術に関する深い関心と興味を持ち、新しい分野の開拓に主体的かつ積極的に挑戦する意欲がある。
- (6) コミュニケーション力：さまざまな考えの人たちの意見にも耳を傾けて対話できる。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試、さらに高等専門学校からの編入学試験を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

共通テストでは5教科7科目の、また、一般選抜では特に理科、数学、外国語の試験を課すことで(1)～(4)の能力を評価します。また、学校推薦型選抜では、共通テストに加えて調査書、推薦書ならびに口頭試問を実施することにより、(5)、(6)を重視した優れた学生を選抜しています。さらに、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試などの特別入試、高等専門学校から本学部3年時への編入学試験では、(1)～(6)に優れた能力を有している多様な学生を選抜しています。

既修得単位の認定

本学では、学部が教育上有益と認めるときは、本学に入学した者が本学入学前に大学、専門職大学若しくは短期大学又は外国の大学若しくは短期大学において修得した授業科目の単位(大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条第1項に規定する科目等履修生及び同条第2項に規定する特別の課程履修生として修得した単位を含む。)並びに入学前に行った短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、最大60単位を限度として本学において修得したものと認定する制度があります。

この制度により、他大学等における修得単位を本学の既修得単位として認定を希望する方は、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

障がいのある学生への支援(合理的配慮)について

本学では、障がいの種別や程度に関わらず、学生が教育を受けるという基本的権利を擁護するために合理的な配慮を行うことを大学の責任と考えています。その理念に基づき、各学部・研究科等が学業および学生生活において、障がいのある学生が他の学生と同じように過ごすことができる教育環境を提供できるように、キャンパスライフ健康支援・相談センター(相談支援部門アクセシビリティ支援室)を設置し、各学部と連携を取りながら支援体制を整えています(例:ノートテイク、学習補助、ガイドヘルプ等を行う支援者の配置、教材の点訳や電子テキストデータ化など)。

なお、支援(合理的配慮)の申し込み手続きなど詳細は、各学部障がい学生相談窓口(教務担当係)へお問い合わせください。(85ページ参照)

奨学援助

1. 令和6年度入学料免除・授業料免除等について

令和6年度入学料免除・授業料免除等の詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

2. 奨学金

学業・人物ともに優秀であり、かつ、経済的理由により修学が困難であると認められる方には、日本学生支援機構及び民間奨学団体等による奨学金の貸与・給与制度があります。詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

3. 入学支援金

理学部、工学部、基礎工学部に入学した優秀な女子学生のうち、各学部で選定された計50名に対して1名あたり20万円を支援する「大阪大学学部入学生(女子学生)対象入学支援金制度」があります。詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

個人用ノートパソコンについて

本学では、授業でのノートパソコンの活用を始め、シラバスの確認、履修登録、成績確認、レポート課題の作成・提出等、多くの機会にノートパソコンとインターネットを使用します。

そのため、授業等において、教員から指示があった場合に、ノートパソコンを持参できる状態にしておくことが必要となりますので、本学に入学の際は、ノートパソコンを準備(購入等)頂くことを予めお知らせいたします。

詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

学寮案内

詳細については、11月下旬公表予定の「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項※」の該当ページをご参照ください。

※「大阪大学一般選抜(前期日程)学生募集要項」は、本学Webサイト(以下URL)にて11月下旬公表予定です。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general/2024>

アパート・マンションの紹介

大学近辺の住まいの紹介は、大阪大学生協同組合（阪大生協）が以下のとおり行います。

■総合型選抜・学校推薦型選抜限定お部屋紹介について

1) 受験期 ⇒ 合格発表前予約会（※予約制 来店又はweb）

《期間》12月16日（土）～2月12日（月）

お部屋探しの相談や、気に入ったお部屋を合格発表日前日（2/12）まで無料で1室、確保します。（一部確保が出来ないお部屋もあります。）

2) 合格発表後 ⇒ お部屋探し契約会（※予約制 来店又はweb）

《期間》2月14日（水）～

一般選抜前のお部屋探しをお勧めします。

この期間は卒業生の退去に伴う募集情報が集まるので物件が充実しています。

＝上記期間中の斡旋実施店舗と営業スケジュール＝

生協マイルーム「豊中キャンパス本店」、「吹田キャンパス店」の営業日・営業時間については以下生協のHPをご参照ください。

<https://www.osaka-univ.coop/info/index.html>

上記期間中、豊中キャンパス本店は年末年始を除く土日祝日も原則営業しておりますが、変更の場合がございますので必ず事前にご確認ください。

※1月・共通テストの土日は学内で試験実施の為休業。

＝来店予約の連絡先＝

MAIL:myroom-sumai@osaka-univ.coop

◎マイルーム豊中本店 TEL:06-6841-3360

◎マイルーム吹田店 TEL:06-6877-6572

■ご来店なしのお部屋申込について

阪大生協では、メールでのやり取り・情報提供は勿論、ご自宅に居ながらPC、スマートフォンを使用したオンライン内観など、様々な方法でご提案させていただきます。ご来店の調整が難しい方は店舗にお問い合わせください。

■入学後のお部屋探し（4月～）

キャンパス移動やご実家からの住み替えなどのお部屋探しも通年各キャンパスのマイルーム店舗で行っています。各店舗所在地は阪大生協HP（[阪大生協 マイルーム](#)（検索））内にて、ご確認ください。

《平均的な料金》

学生・教職員を対象に斡旋業務を行っていますので、**仲介手数料は家賃の半月分**と通常より安くなっています。家賃等の賃貸条件については、建物の種類、建築年数、間取り、設備等により違いがありますが、住居の種類別の平均的な料金は次の通りです。

住居種別	保証金、敷金、礼金等の 契約時に必要な一時金	月額賃料 (管理費、共益費等を含む)
アパート 4.5畳～6畳	0円～10万円	1万円～4万円
マンション 6畳～10畳	0円～25万円	4万円～7万円

《注意》

- 1) 住居を決める際は、当該物件を実際に見て、条件をよく確認してください。
- 2) 大学は契約に関与できないので、契約内容をしっかり把握したうえで契約してください。万一のトラブルを避けるためにも、賃貸借契約書を取り交わしておく必要があります。
- 3) 大学構内では、不動産業者等の紹介業務は一切禁止していますので、一般業者の勧誘等には決して応じないよう注意してください。

「住まい探しに役立つ情報をお届けします」

お部屋探しには事前の情報収集が重要です。阪大生協マイルームでは、大学近辺の物件情報を集めたひとり暮らし応援情報誌「Real Net」を無料でお送りしています。お申し込み後1週間程度でお届けしますので、ご来店前のご請求下さい。カタログのご請求は、阪大生協マイルームHP資料請求から行えます。スマートフォンは下記2次元コードからもアクセス頂けます。

大阪大学生協同組合 住まい・新学期グループ「マイルーム」

TEL.06 (6841) 3360

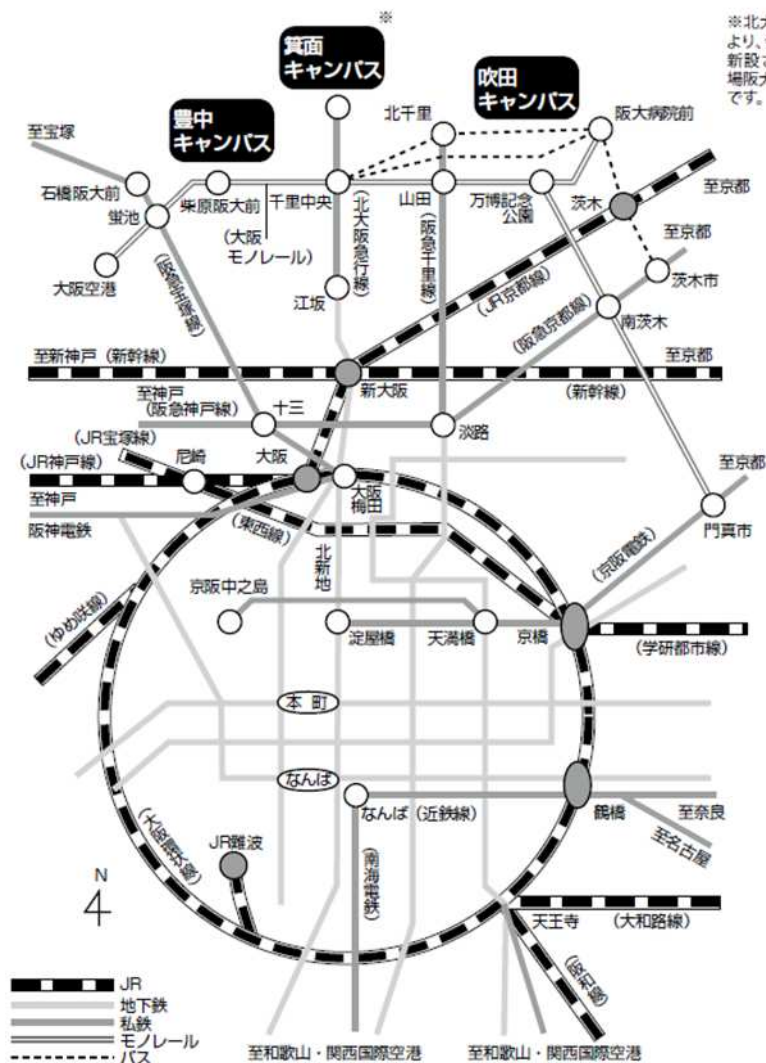
HP [阪大生協 マイルーム](#)（検索）



学部等所在地・配置図

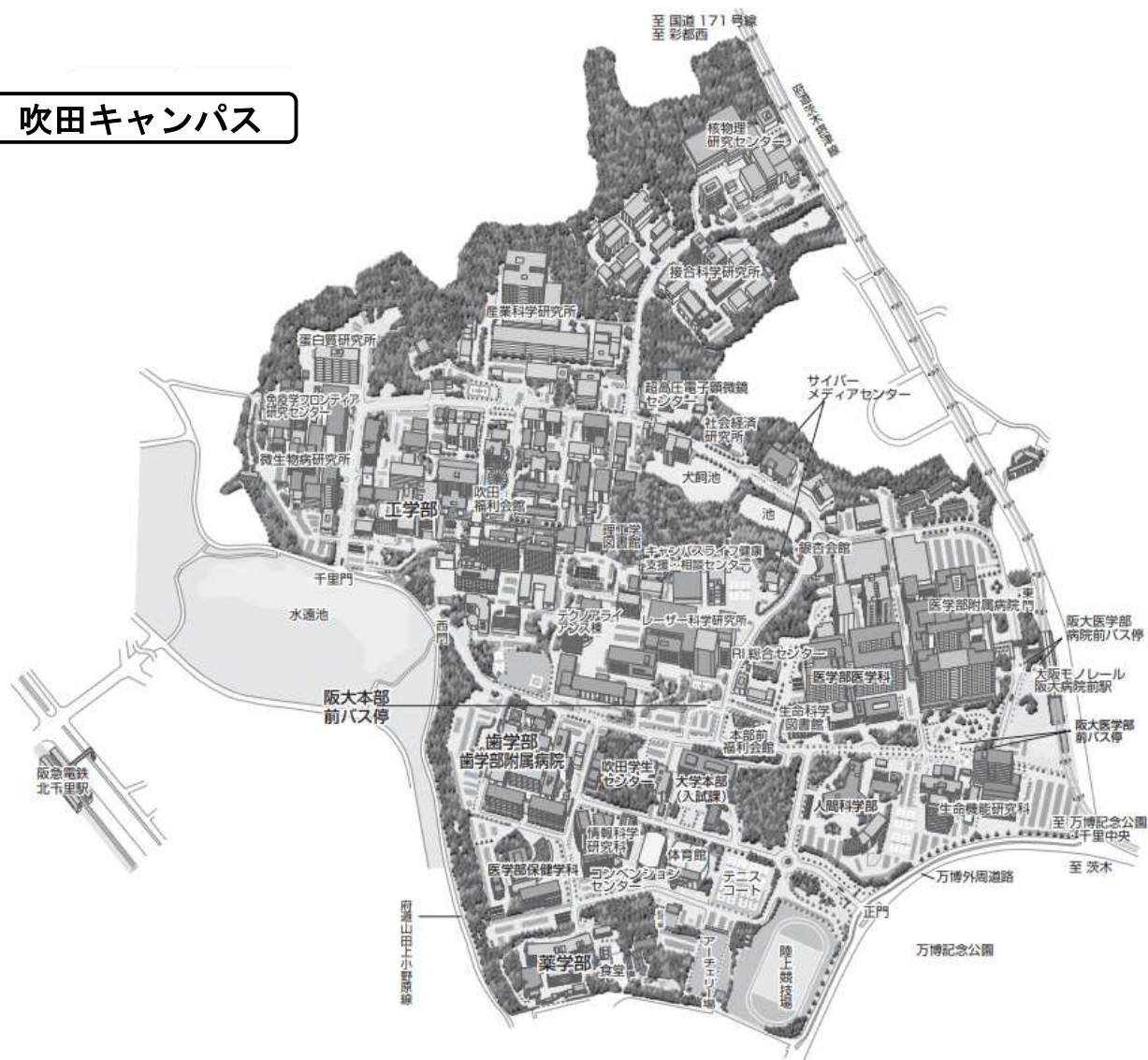
地 区	学 部 等 名	所 在 地	配 置 図	
吹 田 キャンパス	入 試 課	〒565-0871 吹田市山田丘 1-1	☎ 06(6877)5111 (代表)	
	人 間 科 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-2		
	薬 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-6		
	工 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 2-1		
	医学部(医学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 2-2		☎ 06(6879)5111 (代表)
	医学部(保健学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 1-7		
	歯 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-8		
豊 中 キャンパス	文 学 部	〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5	☎ 06(6850)6111 (代表)	
	法 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-6		
	経 済 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-7		
	理 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-1		
	基 礎 工 学 部	〒560-8531 豊中市待兼山町 1-3		
箕 面 キャンパス	外 国 語 学 部	〒562-8678 箕面市船場東 3-5-10	☎ 072(730)5111 (代表)	

交通案内



学部等配置図

吹田キャンパス



○利用交通機関

〔バス〕 阪急バス 千里中央発「阪大本部前行」または「茨木美穂ヶ丘行（阪急山田経由）」

近鉄バス 阪急茨木市駅発「阪大本部前行（JR 茨木駅経由）」

いずれも、阪大医学部前または阪大本部前下車、徒歩約5分～10分

〔モノレール〕 大阪モノレール 阪大病院前駅 下車 西へ徒歩

医学部（医学科）……………約5分

入試課、人間科学部……………約10分

医学部（保健学科）、歯学部、薬学部、工学部……………約15分

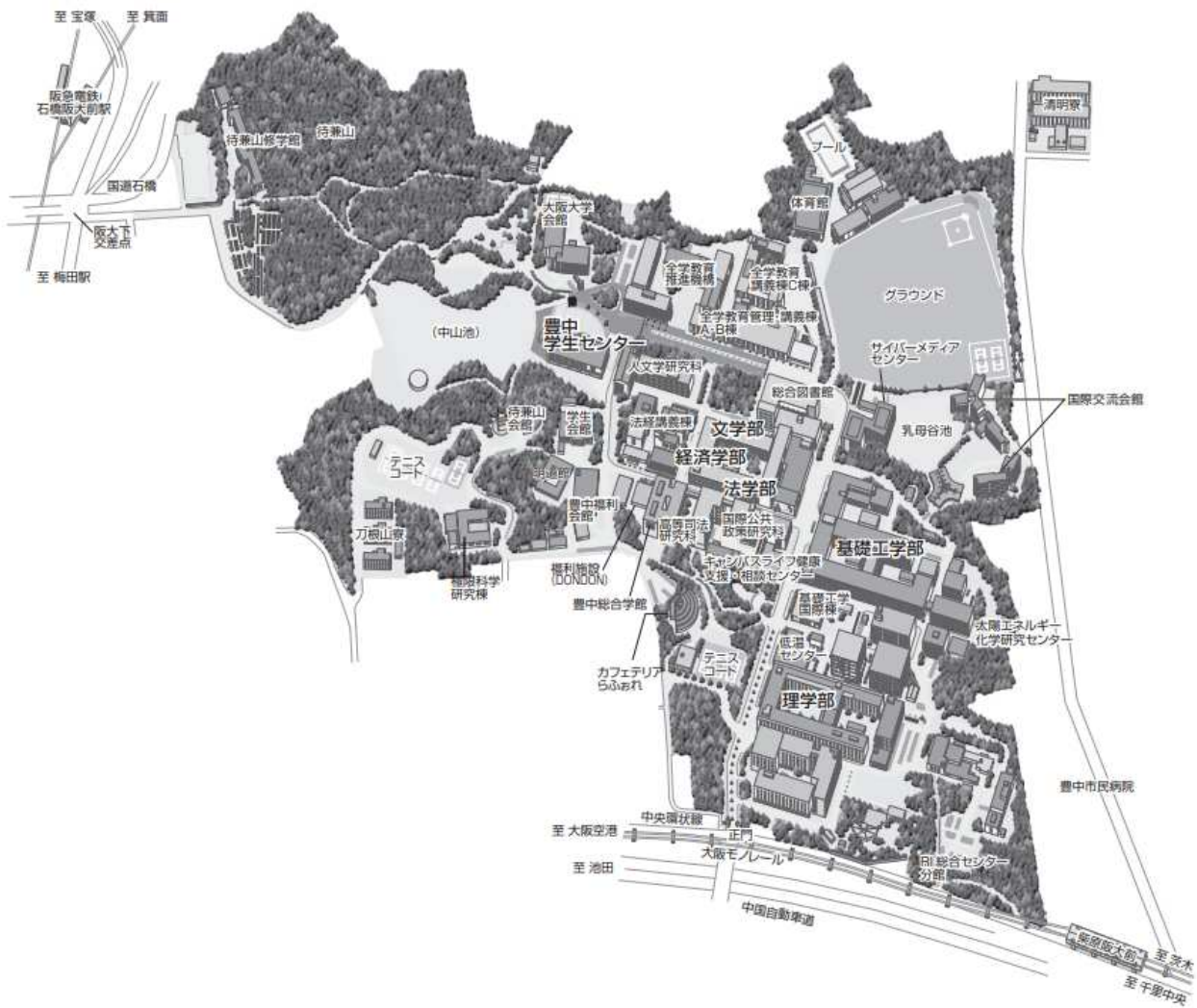
〔電車〕 阪急電鉄千里線 北千里駅（終点）下車 東へ徒歩

工学部……………約15分

歯学部、薬学部、医学部（保健学科）……………約25分

入試課、人間科学部、医学部（医学科）……………約30分

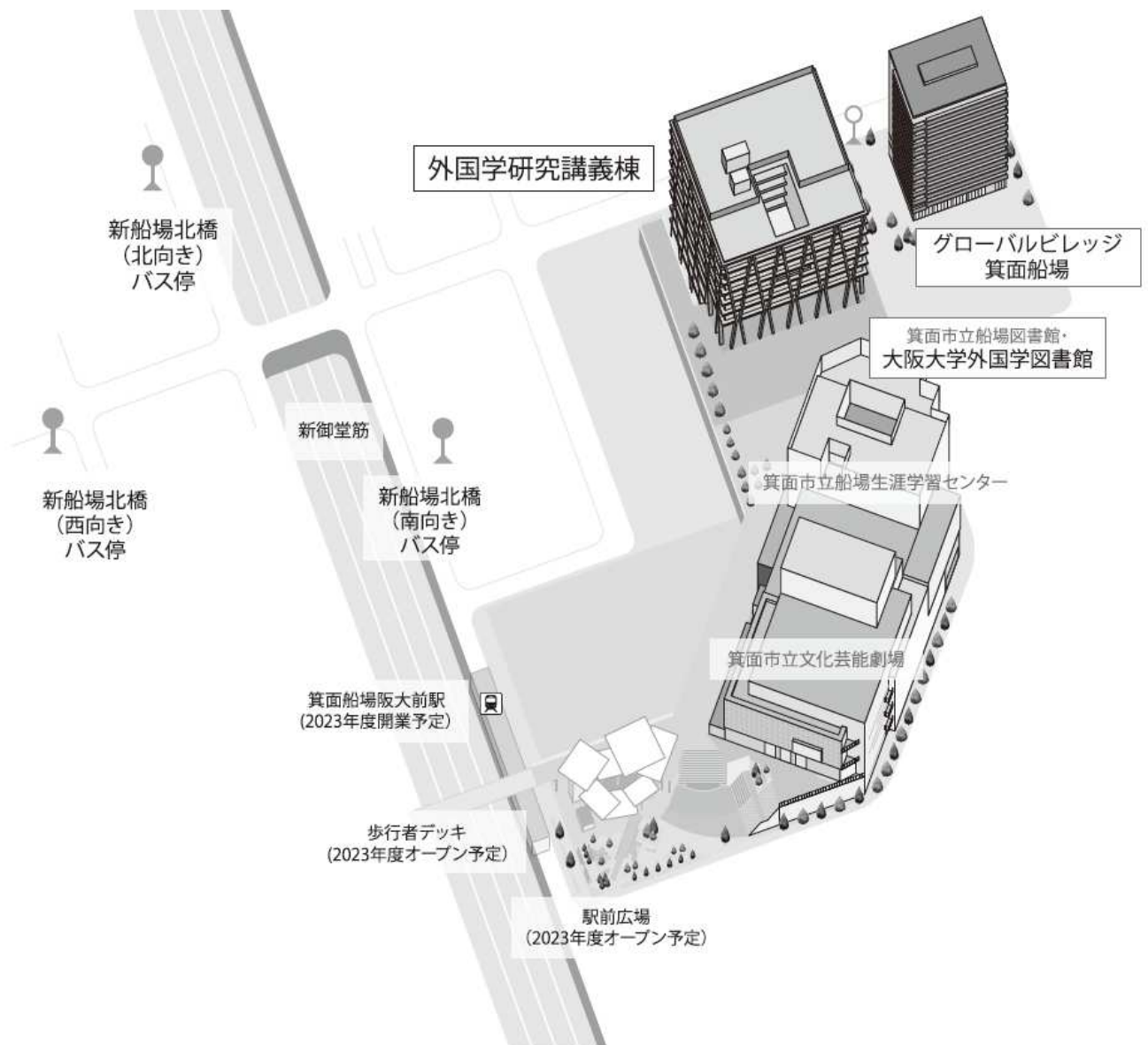
豊中キャンパス



○利用交通機関

〔電 車〕	阪急電鉄宝塚線 石橋阪大前駅下車 東へ徒歩
	全学教育推進機構 ……………約 15 分
	文学部、法学部、経済学部 ……………約 20 分
	理学部、基礎工学部 ……………約 25 分
〔モノレール〕	大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 西へ徒歩
	理学部、基礎工学部 ……………約 7 分
	文学部、法学部、経済学部 ……………約 10 分
	全学教育推進機構 ……………約 15 分

箕面キャンパス（外国語学部）



○利用交通機関

〔モノレール〕	大阪モノレール	千里中央駅下車	徒歩約 25 分
〔電 車〕	北大阪急行電鉄	千里中央駅下車	阪急バス乗車、新船場北橋下車徒歩約 1 分
		千里中央駅下車	徒歩約 25 分
		千里中央駅下車	阪急バス乗車、新船場北橋下車徒歩約 1 分

北大阪急行線延伸計画により、令和 5（2023）年度に新設される予定の「箕面船場阪大前駅」と直結する予定です。

学部・学科等紹介冊子の請求方法

以下の学部・学科等の紹介冊子を請求する場合は、往信用封筒の表に請求する冊子名を必ず明記（例：○○案内請求）と朱書のうえ、返信用封筒（必要送料分の切手を貼り、受信人の住所、氏名、郵便番号を明記）を添えて、以下の請求先に送付してください。なお、所在地等は 80 ページ記載の学部等所在地を参照してください。
 テレメールによる請求の場合は、本学ウェブサイト (<http://osku.jp/a0773>) を参照してください。

冊子名	請求先	返信用封筒サイズ	必要送料
大阪大学文学部紹介 http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja	テレメール		215 円
大阪大学人間科学部	テレメール		180 円
大阪大学外国語学部案内（下記 URL にて紹介冊子の閲覧が可能） http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/about_fs/guidance.html	-----		
大阪大学法学部	法学部教務係	角 2	210 円
大阪大学経済学部	経済学部教務係	角 2	140 円
大阪大学理学部紹介	理学部学務係	角 2	140 円
	テレメール		180 円
大阪大学医学部医学科	医学部医学科教務課学生支援係	角 2	210 円
21 世紀を翔る医療スペシャリスト 大阪大学医学部保健学科 （下記 URL にて紹介冊子の閲覧が可能） https://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/jpn/admissions/	テレメールによる請求も可		180 円
大阪大学歯学部	テレメール		180 円
大阪大学薬学部	テレメール		180 円
大阪大学工学部（全学科紹介）	テレメール		180 円
大阪大学工学部応用自然科学科バイオテクノロジーコース http://www.bio.eng.osaka-u.ac.jp	工学部応用生物工学コース事務室	角 2	120 円
大阪大学工学部応用自然科学科応用化学科 https://www.applchem.eng.osaka-u.ac.jp/	工学部応用化学専攻事務室	角 2	210 円
大阪大学工学部応用自然科学科物理工学コース http://www.prec.eng.osaka-u.ac.jp/psthomepage/exam.html	工学部精密工学コース事務室	長 3	94 円
大阪大学工学部応用自然科学科応用物理学コース http://www.ap.eng.osaka-u.ac.jp/undergraduate/common/pdf/pamphlet.pdf	工学部応用物理学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学工学部応用理工学科機械工学コース http://www2.mech.eng.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/MechEng_Pamphlet.pdf	工学部機械工学専攻事務室	角 2	120 円
大阪大学工学部応用理工学科マテリアル科学コース http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/material/files/material-pamphlet.pdf	工学部マテリアル科学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学工学部応用理工学科生産科学コース http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/	工学部生産科学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学工学部電子情報工学科 http://school.eei.eng.osaka-u.ac.jp/	工学部電気電子情報通信工学専攻事務室	角 2	120 円
大阪大学工学部環境・エネルギー工学科 http://www.sec.eng.osaka-u.ac.jp/exam	工学部環境エネルギー工学専攻事務室	角 2	140 円
大阪大学工学部地球総合工学科船舶海洋工学コース http://www.naoe.eng.osaka-u.ac.jp/admissions/index.html	工学部船舶海洋工学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学工学部地球総合工学科社会基盤工学コース http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/Apli/index.php	工学部社会基盤工学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学基礎工学部(全学科紹介) https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/files/2024_gakubu.pdf	基礎工学部教務係	角 2	140 円
大阪大学基礎工学部電子物理科学科物性物理科学コース http://www.mp.es.osaka-u.ac.jp/ （左記 URL にて紹介冊子の閲覧が可能）	-----		
大阪大学基礎工学部化学応用科学科 合成化学コース http://www.chem.es.osaka-u.ac.jp 化学工学コース http://www.cheng.es.osaka-u.ac.jp/	基礎工学部化学事務室	角 2	390 円
大阪大学基礎工学部システム科学科機械科学コース http://www.me.es.osaka-u.ac.jp/msc/	基礎工学部機械科学コース事務室	角 2	120 円
大阪大学基礎工学部システム科学科知能システム学コース http://www.sys.es.osaka-u.ac.jp/sch/jp/	基礎工学部知能システム学コース事務室	角 2	140 円
大阪大学基礎工学部システム科学科生物工学コース https://bpe.es.osaka-u.ac.jp （左記 URL にて紹介冊子の閲覧が可能）	-----		
大阪大学基礎工学部情報科学科 計算機科学コース/ソフトウェア科学コース http://www.ics.es.osaka-u.ac.jp/ 数理科学コース http://www.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/	基礎工学部数理科学コース事務室	角 2	140 円

問合せ先一覧

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

月～金（土日祝日、12月27日～1月3日を除く） 9：00～12：00、13：00～17：00

事 項	問合せ先	
大学入学共通テストに関する事	大学入試センター事業第一課	03 (3465) 8600
Web 出願システムに関する事	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257 ※10/13以降(12/29～1/3を除く) 毎日 9:00～20:00
総合型選抜・学校推薦型選抜に関する事	教育・学生支援部入試課入試係	06 (6879) 7098
入学手続に関する事	教育・学生支援部入試課入試係	06 (6879) 7098
授業料の納入に関する事	財務部資金管理課収入係	06 (6879) 7055
入学料、授業料の免除等に関する事	吹田学生センター	06 (6879) 7088・7161 gakusei-sien-en1 @office.osaka-u.ac.jp
日本学生支援機構の奨学金に関する事	豊中学生センター	gakusei-sien-en2 @office.osaka-u.ac.jp
地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関する事	吹田学生センター	gakusei-sien-en1 @office.osaka-u.ac.jp
学寮に関する事 (入寮応募について)	豊中学生センター	gakusei-sien-sa2 @office.osaka-u.ac.jp
学寮に関する事 (入寮後の手続きについて)	財務部資産管理課ハウジング係	06 (6105) 5887
アパート・マンションの紹介に関する事	大阪大学生生活協同組合 マイルーム豊中店	06 (6841) 3360 myroom-sumai @osaka-univ.coop 営業時間については詳しくは こちら https://www.osaka-univ.coop/info/index.html
学生教育研究災害障害保険に関する事	大阪大学生生活協同組合総務部	06 (6841) 3326
障がいのある学生への支援に関する事	各学部障がい学生相談窓口 (教務担当係)	80 ページ参照
各学部の授業等に関する事	各学部教務担当係	80 ページ参照
既修得単位の認定に関する事	全学教育推進機構等事務部教務係	06 (6850) 5610

入試情報の開示

(1) 試験成績

試験成績は Web 出願システムにて閲覧することができます。下記 URL にアクセスし、開示内容について確認してください。開示期間が終了すると閲覧することができなくなりますので、必要であれば、適宜試験成績開示画面を印刷する等の対応をしてください。

(試験成績開示期間)

令和6年5月7日(火)10時～6月28日(金)17時00分

(開示 URL)

下記 URL にアクセスし、マイページにログインして試験成績を確認してください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-osaka-u/>

(開示内容)

1	判定得点	大学入学共通テスト得点と小論文・面接等の試験の合計点等
2	大学入学共通テスト	科目毎の得点(但し、本学で利用したもののみ)及び合計点
3	小論文・面接等	科目毎の得点及び合計点
4	順位	判定得点による募集単位毎の順位

(注) 第2次選考の成績を開示の対象とします。

第1次選考で不合格となった場合、出願した学部が指定する令和6年度大学入学共通テスト及び小論文・面接等の試験を1科目でも受験しなかった場合、試験成績は開示されません。また、配点を公表していない科目の成績は開示されません。